### 電気設備工事特記仕様書 特 記 事 項 )既存のコンクリート床・壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッタ 行 配 営繕工事契約関係提出書類書式集◆一覧表により提出。 【工事概要】 京都府船井郡京丹波町蒲生八ツ谷62番地6 を使用する。 工事場所 ) 復旧はモルタル補修までとする。 建物概要 取り外した上再使用する機器は、清掃し絶縁抵抗測定の上取付ける。なお照明器具等の見え 造 階 数 延床面積(m2 ) 消防法令別表第一 備 ○再使用機器 卦かり部分は、洗剤を使用するなどして、十分に清掃する。 2) 工事完成時、整理の上、1部提出する。 給食センター SC造 399. 50 m<sup>2</sup> 12項一(イ) 項 ●その他 )デジタルカメラで撮影可とする。 屋外の盤類・開閉器箱 ※SUS 般 ●完成図書 **●配管** ●配線 ●機器取付 ▲丁車新田 ●背貼り製本(版) ○A4ファイル止め A2版 2 部 3 工事科目 ●印をついたものを適用し、各一式とする ○背貼り製本(版) ○A4ファイル止め ●雷気方式 ●単相3線式 100V/200V OI ●単相2線式 O100V O200V 〇直流 2 線式 100 V 建物名称 機器製作図 給食センター ファイル止め 工事科目電灯 保守指導案内書 (機器取説書を含む) ○直流2線式 100V 社団法人日本照明器具工業会技術資料130「照明制御装置による消費電力削減効果の評価 機器性能試験成績書・保証書・施工の試験成績書 ●照明制御による効果 の評価 手法」により、消費電力削減効果の評価を行い監督職員に提出する。 項 受変電設備 電力貯蔵設備 照明制御装置の各センサー設定は、監督職員の指示による。センサー設定器を附属させる。 ●昭田制御生置 「ガ〕 発電設備 当該建物において取得する、施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に 多重伝送制御システムの設定は、監督職員の指示による。システム設定器を附属させる。 蛍光灯照明器具の安定器回路方式及び電圧は、標準図及びJIL5004-2009「公共 ●茎作쎭等 構内情報通信網設備 ●付属品及び予備品 施設用照明器具」に指定のあるもの、図面特記があるものを除き下記による。 情報表示設備 )設備機器の固定は、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の 回路方式 蛍光灯の種類 映像・音響設備 灯 「建築設備耐震設計・施工指針2005年版」による。 拡声設備 誘導支援設備 ) 下記の設計用水平震度 (KH) により、機器製作固定を行う 100 15形以下 設置場所 20形 (防雨形·防湿形·電池内蔵形非常照明) 100 | 20形 (上記以外のもの) | [グ] H f 形 | FHF16形 100 上層階、屋上及び塔 PH 0100 0200 OPN OPH 0100 0200 駐車場管制設備 防犯・入退室管理設備 自動火災報知設備 1階及び地下階 1.0 (1.0 0.6 (1.0 0.6 (1.0 0.4 (0. ンパクト形 FHT24形, FHT32形, FHT42形 〔グ〕 H f 形 FHP32形, FHP45形 O100 O200 〇特定の施設 〇一般の施設 設 置 場 所 ●RP又はMP形照明 医療関係設備 標準図において、防雨形または防湿形の器具本体の材質に、SUSを含む複数の材料が適用 上層階、屋上及び塔屋 されている場合は、SUSを適用する。 ●電池内蔵形 ○電池別置形 ### ●非常用照明の形式 構内通信線路 1階及び地下階 〇引出し形 〇飛び出し形 〇内部固定形 〇外部固定形 〇〇Aフロアー用 )内の数値は、防震支持の機器の場合に適用する。 〇フロアコンセント 電波障害調査 注2 設計用鉛直震度は、設計用水平震度の1/2とする。 注3 上層階の定義は、6階建以下の場合は最上階、7~9階建の場合は上階2階。 撤去工事 ●分電盤等 本工事の分電盤、〇A盤、実験盤で、分岐に用いる配線用遮断器及び漏電遮断器の寸法は 注4 重要機器 (水槽類) は、下配による。(水槽類にはオイルタンク等を含む。) ●配電盤 ○直流電源装置 ○自家発電装置 ○交換機 ○電算用電源 ○中央監視装置 ○UPS装置 ●自動火災執 JIS C 8201-2-1「回路遮断器」、同付属書XC「電灯分電盤用協約形回路遮断器」による。特記 【特記事項】 なき場合、分岐に用いる2極の配線用遮断器及び漏電遮断器は、1極サイズのものとする。 ●自動火災報知装置 1)特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書(電気設備 〇風圧力に対する性能 ○ A盤の端子部に ○通気口 ○冷却ファン を設ける 工事編、平成二十二年版」(以下、「標準仕様書」という。)、「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)平成二十二年版」(以下、「標準図」という。)及び「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)平成二十二年版」による。 Vo(○30 ○32 ○ ○34 ) 地表面相反区分(○I ○II ○II ○IV) 建築基準法施行令第87条に定めるところによる風圧力(耐風力)検討(計算)書を監督職員に提出する。なお、検討(計算)簡囲には、それぞれの取付部分を含めるものとする。 〇風圧力(耐風力 ●工事範囲 ●配管 ●配線 ○機器取付 2) 工事種目に機械設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面及び標準仕様書による。 〇太陽光発電装置 〇風力発電装置 ●電気方式 〇受雷部システム及び引下げ導線システム 幹線 ●三相3線式 200V 分岐 ●三相3線式 200V プロラスパ特記事項は ●印をついたものを本丁事に適用する。ただし、●印のない場合は ※印を適用する。 Oテレビ共同受信用アンテナ及びアンテナマスト ○ 章 項 ●設備機材等 動 ●電線類 単位ユニットの電流計は負荷端子の手前に接続する。制御回路に用いる変圧器は絶縁変圧器 本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するものまたは、これらと同等のものとする。 ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。また、〔グ〕印は「別 構成されたものとし、次の記号及び仕様による。 都府庁グリーン調達方針◆ 」(以下、「グリーン調達◆」という。)の特定調達品目を示す。 ◆京都府本-/ページ参照 〈http://www.pref.kyoto.jp/zaisan/kankyo.html〉 使用する機材が、(財)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備 カーの監視方法 ○警報盤による代表監視 ○中央監視制御装置による監視 FM-CFF-S JCS4258 (制御田ケーブル (渡へい付) ) に進げ 絶縁材及びシースにJCS規格によるEMケーブルの耐燃 ●機材の品質・性能証明 自動火災報知設備の受信機、連動制御器及びガス漏れ火災警報受信機と連動して、空調機を ○インターロック 性ポリエチレンを用いたもの 機材等評価名簿(平成22年版)」による場合は、評価書の写しをもって、標準仕様書第1編第 EM-アクセスフロア JCS4502(600Vアクセスフロア用耐燃性ポリエ 1章第4節1.4.2 (b) の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略するこ チレンシースケーブル) による600Vアクセスフロア用 | 「早界4即1 - 4 - 2 (D) が高損及が住施を有することの証例となる資料の提出を省略することができる。 ただし、標準仕様書に規定される製作図・試験成績書等は除く。 グリーン調達適合品の証明を監督職員に提出する。 ●蛍光灯照明器具 ○ランプ ○ 本工事の施工に当たっては、議員契約書第10条に規定する現場代理人は、主任技術者又は監理技術を表現している。 インバータ装置の E相可変性電動機用インバータ装置の規約効率は、次表の値以上とする。 ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル( 規約効率 電動機出力(kW) 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 [分が一分率(%) 85.0 87.0 88.5 89.5 90.0 90.5 91.0 電動機出力(kW) 11 15 18.5 22 30 37 45 [分が一分率(%) 91.5 92.0 92.5 93.0 93.5 94.0 94.5 EM-EE)及び600Vアクセスフロア用架橋ポリエチ ●グリーン調達適合品 レン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル(EM-CE) ●現場代理人 ュースト。 JCS4271に準じ、絶縁材及びシースにJCS規格に 本工争の地工に当だっては、前員実計書第10米に決定するが場で生べれば、工匠技術者を理技術者と同様、請負者との直接的かつ恒常的な雇用関係のある者を選任する。 契約電力500kW以上の場合も、第1種電気工事士による施工を行う。 本工事に必要な工事用電力・水などの費用は、引き渡し時まですべて請負者の負担とする。 自公署等への手続きは速やかに行い、それに要する費用は、すべて請負者の負担とする。 よるEMケーブルの耐燃性ポリエチレンを用いたもの 備考)1)電動機の供給電圧は100V又は200Vとする。 ●工事用電力・水その他 ●官公署への手続き 長さ1m以上の通線を行わない配管には、導入線(樹脂被覆鉄線等)を挿入する。 2) インバータ効率は、100%負荷時の値とする 構内につくることが、※できる 〇できない 別契約の関係者・請負者が定置したものは、無償で使用できる。 ※設置しない 〇段置する 〇〇本工事 〇別途) 下記の図書を監督職員事務所に備え付ける。 ○外部雷保護システム(○受雷部システム ○引下げ導線システム ○接地システム) 〇工事節囲 ●工事用仮設物 ●足場・さん橋類 ●監督職員事務所 ただし、露出部分は鋼製電線管とする。 ●電線管 分電盤等の2次側で第1ボックスまでは(※鋼製電線管OPF管) 〇保護レベル 〇受雷部システム 〇監督職員事務所 <u>○Ⅲ</u> ※鋼製 <u>○Ⅳ</u> ○ステンレス製 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) 公共建築設備工事標準図(電気設備工事編) 備え付ける図書 電気設備工事施工チェックシート 工事写真の撮り方(改訂2版)-建築設備編-雨線外及び湿気の多い場所または水気のある場所に使用する露出電線管 電気設備工事監理指針 建築設備耐震設計施工指針 〇接地システム は、厚鋼電線管とする。 2) スラブ厚の1/4を越える外径の配管及び(PF22)又は(31)相当を越えるものは、コンクリート埋設配管を行わない。 最上階のスラブでモルタル防水及び樹脂防水の場合、埋込配管は避けるの ・公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編) ●建設副産物の処理 〇引き渡しを要するもの )B型接地極(〇環状接地極 〇網状接地極 ●建設副産物の処理及び 〇引き渡しを要するもの ●配管 ●配線 ●機器取付 高圧 三相3線式 6 k V 低圧 ○三相3線式200V ○三相3線式 V ●再生資源利用を図るもの【管類、電線・ケーブル 建設発生土の処理 右記のほか、 現場説明書による。 ●雷気方式 〇特別管理産業廃棄物 を原則とする。 屋外及び屋内の露出配管は塗装(指定色塗装)を行う。 ○PCB使用機器 ○SF6ガス使用機器 ○ ○構外指定地に搬出処理 ※(財)城陽山城砂利採取地整備公社 ○単相3線式100V/200V ○三相4線式 V/ V ●建設発生土処分 分電盤、制御盤、端子盤等の2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径等は監督職 ●電線本数、管路等 右記のほか、 現場説明書による。 ●屋外キュービクル式配電盤 ○開放形配電盤 ) ○変圧器盤 ○コンデンサ盤 (構内指示場所に敷き均し ●配電盤形式 → ○屋内キュービクル式配電盤 2 連択機出適切処理 建設副産物において、発生量の多少に係わらず、再生資源利用 - 「自て配置する場合は、日成倒頭数パランスと使用する。 分電盤の予備の配線用遮断器が4個以下の場合 (25) を1本、5個以上の場合 (25) を2本 ●再生資源利用促進 予備配管 〇系統連系保護制御盤 促進計画書(建設副産物対策近畿地方連絡協議会)について、施 工計画書に含めて提出する。また、実績については再生資源利用 天井内まで立上げる。ケーブルラックの防火貫通部に (51) を 1 本以上立上げる 和 室 | ※樹脂製 | 〇金属製 (※新金属製 | 〇ステンレス製) 計画書等の作成・提出 ●変圧器の規格 変圧器の損格け次による ●フラッシュプレー ただし、スコット結線変圧器、モールド変圧器でH絶縁材料を使用するものは除く。 促進施書として提出する。 「建設発生土処理計画書」及び「廃棄物処理計画書」を監督職員に提出する。 その他 ○樹脂製 ※金属製 (※新金属製 ○ステンレス製) 水平高低調整式 (空転防止リング付、○Aフロアー部分を除く) とする。 ●フロアプレート ●油入変圧器 単相・三相 JEM 1482・JIS C 4304 [グ] )関係法令等に従い、適正に廃棄物等を処理し、「建設発生土処理計画書」及び「廃棄物処理 Oアルミ合金製 ・の他機器類について図示した寸法は、約寸法とする。 Oモールド変圧器 単相・三相 JEM 1483・JIS C 4306 [グ] 報告書」により監督職員に報告する。 電動機への接続は、本工事とする。 アンカーボルト及びナットは、下記による。 アスベスト成形板の撤去に当たり、あらかじめ事前の施工調査を次の事項 ●監視方式 ●警報盤による代表監視 〇中央監視制御装置による監視 施工調査 について行う。調査結果は図面により記録し監督職員に提出する。 ・ アスベスト成形板使用部位の確認 屋外・多湿室等 (※溶融亜鉛メッキー ●別途工事 (※一般品 ・ アスベスト成形板の種別、厚さ等の確認 ・ アスベスト成形板使用数量の確認 ●付属品等 盤内に予備限流ヒューズを収納する。 下記の機器内配線及びケーブルには、EM電線及びEMケーブルを使用する。 ●機器内配線等 ●低圧配電盤の配線用遮断器は取付け板組込形で埋込形とする。 施工筋囲等の確認 ●その他 下配の破棄的に職及びアーフルを使用する。 ただし、高圧主回路配線はこの限りでない。 ●分電盤 〇〇A盤 ○実験盤 ○開閉器箱 ○制御盤 ●キュービクル式配電盤 ○直流電源装置 ○交流無停電電源装置 (UPS) ※成形板の製造年等の確認 ○X線解析法 確認節用 ●低圧配電盤の裏面に負荷側引出し用端子を設ける。 ●低圧配電盤に内部点検空間を設ける。(幅600mm以上・高さ1,800mm以上) ※非飛散性アスベスト廃棄物の取扱いに関する技術指針」に従いあらかじめ ●充電標示器は、断路器の1次側の適切な場所に設ける。 処理方法 処理計画書を作成し、適切に解体処分等を行うこと。 京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事 E-1 (株) 日匠設計 General Staff Staff 一級建築士事務所 電気設備工事特記仕様書-1 -級建築士 第84790号

電力	<u>項目</u> ○工事範囲	特         記         事         項           O配管         O配線         O機器取付				
力貯蔵に	〇直流電源装置	用途 〇建築基準法用 〇消防法用 〇受変電設備専用 スの此 ○温性悪性より様共果(訴法・日帝「健康県)の熱や帝町は、0.0以上する				
設備	〇交流無停電電源装置 (UPS)	その他         O過放電防止保護装置 (直流不足電圧緩電器) の設定電圧は、90Vとする。           用途         ( )           方式         O一般形				
	〇工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付				
	〇形式	○オープン形 ○簡易形 ○キューピクル				
	○連続運転可能時間	○10時間(Z) ○72時間(甲) ○				
	〇発電機 	電気方式 三相3線式 電 圧 O210V O6.6kV O415V				
発	〇原動機	定格出力     k V A 以上     力率 0.8       種 別     Oガスターピン     Oディーゼル機関     Oガスエンジン				
		○マイクロガスタービン ○燃料電池 ○コージェネレーション 定格出力 kW( PS)以上				
電		始動方式 〇電気式 〇空気式 冷却方式 〇ラジエーター式 〇水槽循環式				
_	〇燃料	種類				
		O主燃料槽				
設	〇監視方式	※警報盤による代表監視 〇中央監視盤による監視				
	〇太陽光発電装置 〔グ〕	太陽電池   アレイ   公称最大出力   kW以上   設置可能建築面積   m2以下(長辺 mx短辺 m)				
備		系統連系     〇受動     〇能動       パワーコンディショナ出力     相 線式 V kW以上				
		Try				
	〇風力発電装置	系統連系 〇有 〇無				
	(定格出力20kW 未満に適用)	運転音         ※80dB(A)以下         O           移報用の遠方         O要         O不要				
	〇外部移報	監視用接点 ○無				
通	●工事範囲	●配管 ○配線 ○機器取付				
通信網股票	- 7 15					
備報	〇施工方法	○金属管配線 ○ケーブル配線 ●合成樹脂管配線				
構	●工事範囲	●配管 O配線 O機器取付				
内	●保安器用接地 ○形式	※本工事				
交	○電話機への配線	電話機1台につき以下を見込む。				
換 設		OEM-TIEF       0.65-2C       20m (片側6極2心む/ュラーセット付)         OEM-UTP       0.5-4P       20m (片側8極8心む/ュラーセット付)				
備		OEM-BTIEE 0.4 -2P 20m (片側6極4心モジュラ-ローゼット付) O2号ワイヤプロテクタ 1.5m				
		0.500				
	〇工事種類	Oマルチサイン装置 ○田退表示設備 ○時刻表示設備				
情報	〇工事範囲	○配管 ○配線 ○機器取付				
情報表示設備	〇親時計及び付属装置	OCR -P M OCW -P M         Oプログラムタイマ (Oカード式 Oキー式 O )				
備	〇子時計	特記なきものは ※SWA 3 3 - G P B 2 O				
映	〇工事範囲	○配管   ○配線   ○機器取付				
設像備資	〇施工方法	   ○金属管配線 ○ケーブル配線 ○合成樹脂管配線				
=	〇工事範囲	〇配管 〇配線 〇機器取付				
拡	〇増幅器	用途 〇全館放送用(※一般放送 〇非常放送) 〇ローカル放送用				
		定格出力 Hi形 W以上 Hi形 W以上				
声		出力制御盤     ※有     回線     ○無       付加機能     〇リモコン機能     〇コールサイン機能         ○リモコン機能     〇コールサイン機能				
		○   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○				
設	07/5=+>					
備	Oマイクロホン	〇卓上形 台 Oハンド形 台 O				
	Oスピーカ	特記なきものは ※SC6Hi-1V3-M O				
誘	●工事範囲	●配管 ●配線 ●機器取付				
誘導	●工事内容	○音声誘導装置 検出方式 (○磁気式 ○無線式 ○画像認識)     ○インターホン    ○電話式 ○相互式				
支		●テレビインターホン ●カラー ○白黒				
援 =n.		〇外部受付用インターホン         〇カラー         〇白黒           〇トイレ等呼出し装置         窓 呼出しボタン				
設備		〇壁付ボタン (プルスイッチの長さは、0.2m以上とする) 〇壁付握りボタン(握りボタンの長さは、1.2m以上とする)				
urd .		○受付呼出し装置 ○誘導音				
	●工事範囲	●配管     ●配線       ●機器取付				
テレ	Oアンテナ	OVHF用 OUHF用 OBS用 OCS用 OAM用 OFM用 OCATV				
ビ共	Oアンテナマスト	〇壁面取付形 〇自立形				
プレビス         ON FM         OBSH         OCSH           OAMM         OFMM         OCATV           Oアンテナマスト         O壁面取付形         O自立形 鋼管のアンテナマスト及びその支持材等は、溶融亜鉛メッキ仕上げとする。           電界強度測定 信息 協備         電界強度及び画質は、最上階が打上がったときに、アンテナ取付予定位置、またで制定記録を監督職員に速やかに提出すること。           測定チャンネルは、監督職員と協議する。         測定チャンネルは、監督職員と協議する。						

章			
	項目	1	特 記 事 項
	〇工事範囲	O配管 O	配線 ○機器取付
監視カメー			
備メラ	〇画像	Oカラー O	白黒
***	〇工事範囲	O配管 O	配線 〇機器取付
管制設備 制車場 備	O工事业四	TORE O	日は中水 〇1及前にない。
設場	〇車両検出方式	〇ループコイル方式	○光線方式
1)#			
防 管犯	●工事範囲	●配管	配線 〇機器取付
垂;	●工事種類	●機械警備用配管	
垂設備 企 会 と	●土字往及		入退室管理制御装置
	●自動火災報知装置	●工事範囲	●配管 ●配線 ●機器取付
		●電気方式	DC24V ただし、位置表示灯及び消火ポンプ運転表示は AC24V
自		●电风刀式	D 0 2 年 V たたし、位直及小灯及び用入小フク連転扱小は N 0 2 年 V
_		●受信機	O P 形 1 級 10 回線
			●壁掛形 ○自立形
動			○単独形 ○複合形 ○副受信機 窓
			○■支信機 ○盤面に消火ポンプ運転表示灯を設ける。
火		〇消火ポンプ始動	※消火栓箱内押ボタン
			〇発信機と連動 (総合盤に始動表示灯を設ける。)
災	○白動開修壮罕	●機器収容箱	○消火栓一体形 ●単独形 ○配給 ○職等的仕
	〇自動閉鎖装置	〇工事範囲 〇連動制御器	○配管   ○配線   ○機器取付     回線   【予備電源(蓄電池)内蔵】
+0			○単独 ○自火報受信機と一体
報			○ダンパ等(全数)復帰用の予備電源容量を持つこと。
		〇自動閉鎖装置	〇防火戸用【DC24V O. 6A以下電磁式またはラッチ式】
知		İ	O防煙ダンパ用   【別途工事 瞬時通電式又は電動式 DC24V 0.6A以下
		İ	プルボーチ 阿町通竜式又は竜割式 DC24V 0.6A以下 遠方復帰機構(電動式)DC24V 0.7A以下】
設		İ	〇防火シャッター用
	O -11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11	10-+	【別途工事 DC24V 0.6A以下】
	〇非常警報装置	〇工事範囲 〇電気方式	〇配管 〇配線 〇機器取付
備		〇電気万式	DC24V ※非常電源(蓄電池) 〇自動火災報知設備と兼用
	●ガス漏れ火災警報装置	●工事範囲	●配管 ●配線 ●機器取付
		●受信機	〇 形 級 回線(〇壁掛形 〇自立形)
			(○単独形 ●自火報受信機と一体)
	●諸警報表示		(ガスの種類 <del>※都市ガス (13A)</del> ●液化石油ガス) :窓 (5 窓)を設ける。
	一日日刊な小	文に城に明言報なが	NEW ( 3 NEW) CERTIFOR
	〇工事範囲	〇配管 〇配	□線 ○機器取付
制中 御央 設監	〇監視方式	〇警報盤 〇監	視制御装置
設監備視	○蓄電池容量	※標準仕様書による	○30分間以上
11111111111	〇田屯心石里	水脈十四水目にある	O O O MINIST
	〇工事範囲	〇配管 〇配	3線 ○機器取付
医	O###########	1	NAME OF THE PROPERTY OF THE PR
療	〇非接地電源用分電盤	キャビネット	※鋼製 〇ステンレス製
関係	〇ナースコール装置	トイレ及び浴室等の	○   ○防滴   ○防湿
設		呼出押ボタン	
備			
	A N		
	○その他	〇オプション等の試	、駅は、監督職員の指示による。
	〇その他	〇オプション等の試	<b>、駅は、 監管 戦員</b> の指示による。
	<ul><li>○その他</li><li>●工事範囲</li></ul>	●配管 ●配	<b>線</b> ●機器取付
		●配管 ●配 高圧	線 ●機器取付  ●三相3線式 6 k V
	●工事範囲	●配管  ●配	線 ●機器取付 ●三相3線式 6 k V ●三相3線式 2 0 0 V ○
構	●工事範囲	●配管 ●配 高圧	線 ●機器取付 ●三相3線式 6 k V ●三相3線式 2 0 0 V ○
	●工事範囲	●配管 ●配 高圧	線      ●機器取付      □三相3線式
構	●工事範囲 ●電気方式	●配管 ●配 高圧 低圧	線      ●機器取付      ●三相3線式
	●工事範囲 ●電気方式	●配管 ●配 高圧 低圧	線     ●機器取付     ●三相3線式
構	●工事範囲 ●電気方式	●配管 ●配 高圧 低圧	線      ●機器取付      ●三相3線式
構内	●工事範囲 ●電気方式 ●ふ設方式	●配管 ●配 高圧 低圧 ●地中線	線     ●機器取付     ●三相3線式
構	●工事範囲 ●電気方式	●配管 ●配高圧 高圧 低圧 ●地中線 ○架空線 ●高圧負荷開閉器	線
構内	●工事範囲 ●電気方式 ●ふ設方式	●配管 ●配 高圧 低圧 ●地中線 ○架空線 ●高圧負荷開閉器 用途	線     ●機器取付     ●三相3線式
構内配	●工事範囲 ●電気方式 ●ふ設方式	●配管 ●配高圧 高圧 低圧 ●地中線 ○架空線 ●高圧負荷開閉器	線     ●機器取付     ●三相3線式
構内	●工事範囲 ●電気方式 ●ふ設方式  ●公設方式	●配管 ●配 高圧 低圧 ●地中線 ○架空線 ●高圧負荷開閉器 用途 構造 形式	線      ●機器取付      ●三相3線式
構内配	●工事範囲 ●電気方式 ●ふ設方式 ●ふ設方式 ●のでは、   ●   ●   ●   ●   ●   ●   ●   ●   ●	●配管 ●配 高圧 低圧 単中線 ○架空線 ●高圧負荷開閉器 用途 構造 形式 裸準	線
構内配	●工事範囲 ●電気方式 ●ふ設方式  ●公設方式	●配管 ●配 高圧 低圧 単中線 ○架空線 ●高圧負荷開閉器 用途 商店	線      ●機器取付      ●三相3線式 200V 0      ●単相3線式 100/200V 0      ●単相3線式 100/200V 0      ○単年間3線式 100/200V 0      ○単2線式 (0100V 0200V)      ○管路式 ※液付硬質合成樹脂管 (FEP) 0      「ポリエチレン被覆管 (PLP) 0      理態深さ 特記なきものはGL (舗装がある場合は、舗装下面) 300mm以下とする。      電柱 ※適心カブレストレストコンクリートボール      7.2kV 300A 方向性      ●架空引込用 0地中引込用     ○耐中塩じん用 0 一般標準型      ●引外し装置付き (SOG形) (DGR型) 0引外し装置なし ●避雷器内蔵 の制御電源用変圧器内蔵 0図示による。      用途表示は電力とする。
構内配電	●工事範囲 ●電気方式 ●ふ設方式 ●ふ設方式 ●のでは、   ●   ●   ●   ●   ●   ●   ●   ●   ●	●配管 ●配管 高圧 低圧 ●地中線  ○架空線 ●高圧負荷開閉器 用途 構造 形式 構造・寸法 ※標準 のハンドホールにおい	線 ●機器取付 ●三相3線式 200V ○ 単相3線式 100/200V ○ 単相3線式 100/200V ○ 単単3線式 (0100V 0200V) ○管路式 ※波付硬質合成樹脂管 (FEP) ○ 「
構内配電	●工事範囲 ●電気方式 ●ふ設方式 ●ふ設方式 ●区分開閉器 ●マンホール及び ハンドホール	●配管 ●配管 高圧 低圧 ●地中線 ●高圧負荷開閉器 用途 ・対法 ※響の アケーブルが直接接触 高圧ケーブルは、 高圧ケーブルは、 高圧ケーブルは、	線  ●提器取付  ●三相3線式 200V ○単相3線式 100/200V ○単2線式 (O100V ○200V) ○単2線式 (O100V ○200V) ○ 単数: ※液付硬質合成樹脂管(FEP) ○ポリエチレン被覆管(PLP) ○ 理設深さ 特記なきものはGL(舗装がある場合は、舗装下面) -300mm以下とする。 電柱 ※適心カブレストレストコンクリートポール 7.2kV -300A 方向性 ●架空引込用 ○耐中塩じん用 ○耐生塩じん用 ○耐生塩じん用 ○耐生塩じん用 ○耐生塩じん用 ○耐塩塩じん用 ○耐生塩じん用 ○耐生塩じん用 ○耐生塩じん用 ○耐生塩じん用 ○耐生塩じん用 ○可力レスを置付き (S0G形) (DGR型) ○引外し装置なし ○制御電源用変圧器内蔵 図による □ の制御電源用変圧器内蔵 図による □ の場でによる。 □ はない場合の金物は、接地を省略してもよい。 2ンホール、ハンドホール、又はキュービクル内等の1ヶ所で3m余長をとる。
構内配電	●工事範囲 ●電気方式 ● 念設方式  ● 公設方式  ● 公別開器 ●マンホール及び ハンドホール  ●余長 ●碍子、高圧ケーブル	●配管 ●配管 高圧 低圧 ●地中線 ●高圧負荷開閉器 用途 ・対法 ※響の アケーブルが直接接触 高圧ケーブルは、 高圧ケーブルは、 高圧ケーブルは、	線      ●機器取付     ●三相3線式
構 内 配 電 線	<ul> <li>■工事範囲</li> <li>●電気方式</li> <li>● 本意</li> <li>● 本意</li> <li>● マンホール及びハンドホール</li> <li>● 命子、高圧ケーブル端末処理</li> </ul>	●配管 ●配管 高圧 低圧 ●地中線 ●高正負荷開閉器 用造 構造・寸法 ※標準	線 ●機器取付  ●三相3線式 6 k V ●単相3線式 200 V ○ ●単相3線式 100/200 V ○ ●単相3線式 100/200 V ○ 200 V ○ ●単相3線式 100/200 V ○ 200 V ○ ●単相3線式 100/200 V ○ 200 V ○ ●単胞2線式 (○110 V ○ 200 V ) ○管路式 ※波付硬質合成樹脂管 (FEP) ○ 「中間200 V ○ 200 V ) ○理股深さ 特記なきものはGL (舗装がある場合は、舗装下面)
構 内 配 電 線	●工事範囲 ●電気方式 ● 念設方式 ● ふ設方式 ● 公分開閉器 ●マンホール及び ハンドホール ●余長 ●端末処理 ●避雷器	●配管 ●配管 高圧 低圧 ●地中線 ●高正負荷開閉器 用造 構造・寸法 ※標準	線  ●機器取付  ●三相3線式 200V ○ ●単相3線式 100/200V ○ ●単相3線式 100/200V ○ ●単相3線式 100/200V ○ ○単2線式 (0100V ○200V) ○管路式 ※液付硬質合成樹脂管 (FEP) ○ポリエチレン被覆管 (PLP) ○ 埋設深さ 特記なきものはGL (舗装がある場合は、舗装下面) -300mm以下とする。 電柱 ※遠心カブレストレストコンクリートポール 7.2kV -300- 200A 方向性 ●架空引込用 ○中世じん用 ○耐重塩じん用 ●一般標準型 ○割り外し装置付き (500分形) (DGR型) ○引外し装置なし ●避雷器内蔵 図による。 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
構 内 配 電 線	<ul> <li>■工事範囲</li> <li>●電気方式</li> <li>● 本意</li> <li>● 本意</li> <li>● マンホール及びハンドホール</li> <li>● 命子、高圧ケーブル端末処理</li> </ul>	●配管 ●配管 高圧 低圧 ●地中線 ●高正負荷開閉器 用造 構造・寸法 ※標準	線 ●機器取付  ● 三相3線式 6 k V ● 三相3線式 200 V ○ ● 単相3線式 100/200 V ○ 200 V) ○ 単相3線式 100/200 V ○ 200 V) ○ 単2線式 (0100 V ○ 200 V) ○ 単2線式 (0100 V ○ 200 V) ○ 世2線式 (0100 V ○ 200 V) ○ 世2線式 (0100 V ○ 200 V) ○ 本法 (0100 V ○ 200 V) ○ 世2線式 (0100 V ○ 200 V) ○ 世2線式 (0100 V ○ 200 V) ○ 本法 (200 V) ○ 世2線式 (200 V) ○ 本法 (200 V) ○ 世2線式 (200 V) ○ 本法 (200 V) ○ 世2線式 (200 V) ○ 中日込石 (200 V) ○ 中日込石 (200 V) ○ 中国 (
構 内 配 電 線	● 工事範囲 ●電気方式 ●電気方式  ● ふ設方式  ● 公静開器 ●マンホール及び ハンドホール  ●余長 ●端末処理 ●避雷器 ●装柱材 ●外灯	●配管 ●配管 高圧 低圧 ●地中線 ●連中線 ●高正負荷開閉器 用途 ・ できる。 ※標準の ・ でった。 ※標準のできでは ・ でった。 ※標準のできでは ・ でった。 ※標準のできた。 ※標準のできた。 ※標準のできた。 ※標準のできた。	線  ●提器取付  ●三相3線式 200V ○単相3線式 100/200V ○単2線式 (○100V ○200V) ○単2線式 (○1100V ○200V) ○管路式 ※波付硬質合成樹脂管(FEP) ○ポリエチレン被覆管(PLP) ○ 埋腹深さ 特記なきものはGL(協装がある場合は、舗装下面) -300m以下とする。 電柱 ※遠心カプレストレストコンクリートポール 7.2kV -300A 方向性 ●架空引込用 ○耐中塩じん用 ○耐車塩じん用 ○耐車塩じん用 ○耐車塩じん用 ○耐車塩じん用 ○耐車塩じん用 ○耐車塩じん用 ○耐車塩じん用 ○耐車塩じん用 ○対りた装置付き (-60 G形) (DGR型) ○引外し装置なし ○制御電源用変圧器内蔵 図による 「20素による。 「20素による。 「20素による。 「20素による。 「20素による。 「20素による。 「20素による。 「20素による。 「20素による。 「20素による。 「20素による。 「20素による。 「20素による。 「20素による。 「20素による。 「20素による。 「20素による。 「20素による。 「20素による。 「20素にない場合の物は、接地を省略してもよい。 「20素による。 「20素による。 「20素による。」 「20素による。 「20素による。」 「20素による。 「20素による。」 「20素による。 「20素による。」 「20素による。 「20素による。」 「20まによる。」 「20
構 内 配 電 線	● 工事範囲 ●電気方式 ●電気方式  ● ふ設方式  ● ふ設方式  ● 公分開閉器  ● マンホール及び ハンドホール  ●余長 ●碍子、高圧ケーブル ・ 選番番 ●装柱材 ● 外灯 ● 標識シート	●配管 ●配管 高圧 低圧 ●地中線 ●高圧負荷開閉器 構造 形式 構造・寸字・※結構を 適のンドオーが直接接触 高圧ケーブルが直接接触 高上ケーブルが直接接触 高上ケーブルが直接接触 高上ケーブルが上が直接接地 高上ゲーブルが上が高地が大回路・一般 ●風外形 ○耐耐 基礎・外灯回路・本エー・ ●一般用 基礎・外灯回路・ボール以外に設	線 ●機器取付  ●三相3線式 200V ○ ●単相3線式 100/200V ○ ●単相3線式 100/200V ○ ●単相3線式 100/200V ○ 0単2線式 (0100V ○200V) ○管路式 ※液付硬質合成樹脂管 (FEP) ○ポリエチレン被覆管 (PLP) ○ 理股深さ 特配なきものはGL (舗装がある場合は、舗装下面) - 300mm以下とする。 電柱 ※遠心カブレストレストコンクリートボール 7.2 kV - 300 A 一方向性 ●架空引込用 ○地中引込用 ○耐中塩じん用 ● 一般標準型 ●引外し装置付き (S0G形) (DGR型) ○引州し装置なし ●避雷器内蔵 図による ○図示による。 日途表示は電力とする。 ○ でもケーブル支持材を設ける。 はない場合の金物は、接地を省略してもよい。 マンホール・ハンドホール、又はキュービクル内等の1ヶ所で3m余長をとる。 地路形式 (製工・100円で3m余長をとる。) 塩脂 ○ 回輸塩用
構 内 配 電 線 路	● 工事範囲 ●電気方式 ●電気方式  ● ふ設方式  ● ふ設方式  ● 公分開閉器  ● マンホール及び ハンドホール  ●余長 ●碍子、高圧ケーブル ・ 選番を持 ・ サバ灯 ●標識シート ● 工事範囲	●配管 ●配管 高圧 低圧 ●地中線 ●配音 ●本語 ● 地中線 ●高正負荷開閉器 用造 構造・寸法 ※ 標準	線 ●機器取付  ●
構 内 配 電 線 路 構	● 工事範囲 ●電気方式 ●電気方式  ● ふ設方式  ● ふ設方式  ● 公分開閉器  ● マンホール及び ハンドホール  ●余長 ●碍子、高圧ケーブル ・ 選番番 ●装柱材 ● 外灯 ● 標識シート	●配管 ●配管 高圧 低圧 ●地中線 ●高圧負荷開閉器 構造 形式 構造・寸字・※結構を 適のンドオーが直接接触 高圧ケーブルが直接接触 高上ケーブルが直接接触 高上ケーブルが直接接触 高上ケーブルが上が直接接地 高上ゲーブルが上が高地が大回路・一般 ●風外形 ○耐耐 基礎・外灯回路・本エー・ ●一般用 基礎・外灯回路・ボール以外に設	線      ●機器取付     ●三相3線式
構 内 配 電 線 路 構内	● 工事範囲 ●電気方式 ●電気方式  ● ふ設方式  ● ふ設方式  ● 公分開閉器  ● マンホール及び ハンドホール  ●余長 ●碍子、高圧ケーブル ・ 選番を持 ・ サバ灯 ●標識シート ● 工事範囲	●配管 ●配管 高圧 低圧 ●地中線 ●配音 ●本語 ● 地中線 ●高正負荷開閉器 用造 構造・寸法 ※ 標準	線
構 内 配 電 線 路 構内通	● 工事範囲 ●電気方式 ●電気方式  ● ふ設方式  ● ふ設方式  ● 公分開閉器  ● マンホール及び ハンドホール  ●余長 ●碍子、高圧ケーブル ・ 選番を持 ・ サバ灯 ●標識シート ● 工事範囲	●配管 ●配管 高圧 低圧 ●地中線 ●配音 ●本語 ● 地中線 ●高正負荷開閉器 用造 構造・寸法 ※ 標準	線 ●機器取付  ●三相3線式 200V ○ ●単相3線式 100/200V ○ ●単相3線式 100/200V ○ ●単相3線式 100/200V ○ ●単相3線式 100/200V ○ ●単接線式 (0100V ○200V) ○ 単2線式 (0100V ○200V) ○ 世 2線式 (0100V ○200V) ○ 世 2線式 (0100V ○200V) ○ 世 2線式 ※液付硬質合成樹脂管 (FEP) ○ ポリエチレン核産管 (PLP) ○ 中地2線型 (シェール・カール (アン・カール・アン・カール・アン・カール・アン・カール・アン・カール・アン・カール・アン・カール・アン・カール・アン・カール・アン・カール・アン・カール・アン・カール・アン・オール・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・
構 内 配 電 線 路 構内	● 工事範囲 ●電気方式 ●電気方式  ● ふ設方式  ● ふ設方式  ● 公分開閉器  ● マンホール及び ハンドホール  ●余長 ●碍子、高圧ケーブル ・ 選番を持 ・ サバ灯 ●標識シート ● 工事範囲	●配管 ●配管 高圧 低圧 ●地中線 ●変変線 ●高圧負荷開開器 用途 ・ できる。 ※ 表は ※ 様準の いっと ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	線 ●機器取付  ●三相3線式
構 内 配 電 線 路 構內通信	●工事範囲 ●電気方式 ●電気方式 ●ふ設方式 ● ふ設方式 ● 区分開閉器 ●マンホール及び ハンドホール ●余長 ●碍子、急圧ケーブル ・選番をはす ・外灯 ●振襲範囲 ●ふ設方式	●配管 ●配管 高圧 低圧 ●地中線 ●高高圧負荷開閉器 再通音 構造 ・ 寸法 ※標準 圏のドブリルケーブルケーブルケーブルケーブルケーの 国圧を接は、 高圧を接は、 高圧のドブリルケーが回路以外に設め ●一般用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	線 ●機器取付  ●
構 内 配 電 線 路 構內通信線	● 工事範囲 ●電気方式 ●電気方式  ● ふ設方式  ● ふ設方式  ● 公分開閉器  ● マンホール及び ハンドホール  ●余長 ●碍子、高圧ケーブル ・ 選番を持 ・ サバ灯 ●標識シート ● 工事範囲	●配管 ●配管 高圧 低圧 ●地中線 ●配音 ●連中線 ●高圧 ●地中線 ●高圧負荷開閉器 用造造 構造 変 バーボーが直接 ・マ字・ルが一ブルは、で 一般用 ・一般用 ・一般用 ・一般用 ・一般用 ・一般用 ・一般用 ・一般用	線 ●機器取付  ●三相3線式 200V ○ ●単相3線式 100/200V ○ ●単相3線式 100/200V ○ ●単相3線式 100/200V ○ ○単2線式 (0100V 0200V) ○ ● 2 2線式 (0100V 0200V) ○ ● 2 2線式 (0100V 0200V) ○ ○ 第 2 2線式 (0100V 0200V) ○ ○ 第 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2

章	項	目		特	記	事	項	
	〇調査範囲		※測定のみ	〇対策工事実施設計	書作成まで			
調電	〇測定時期		工事前・工事中・	完成後				
調波障害	〇測定箇所		箇所					
查害	〇測定内容		受信可能な全チャ	マンネルとし、結果報	告書を提出す	ける。		

別表 1 付属品・予備品

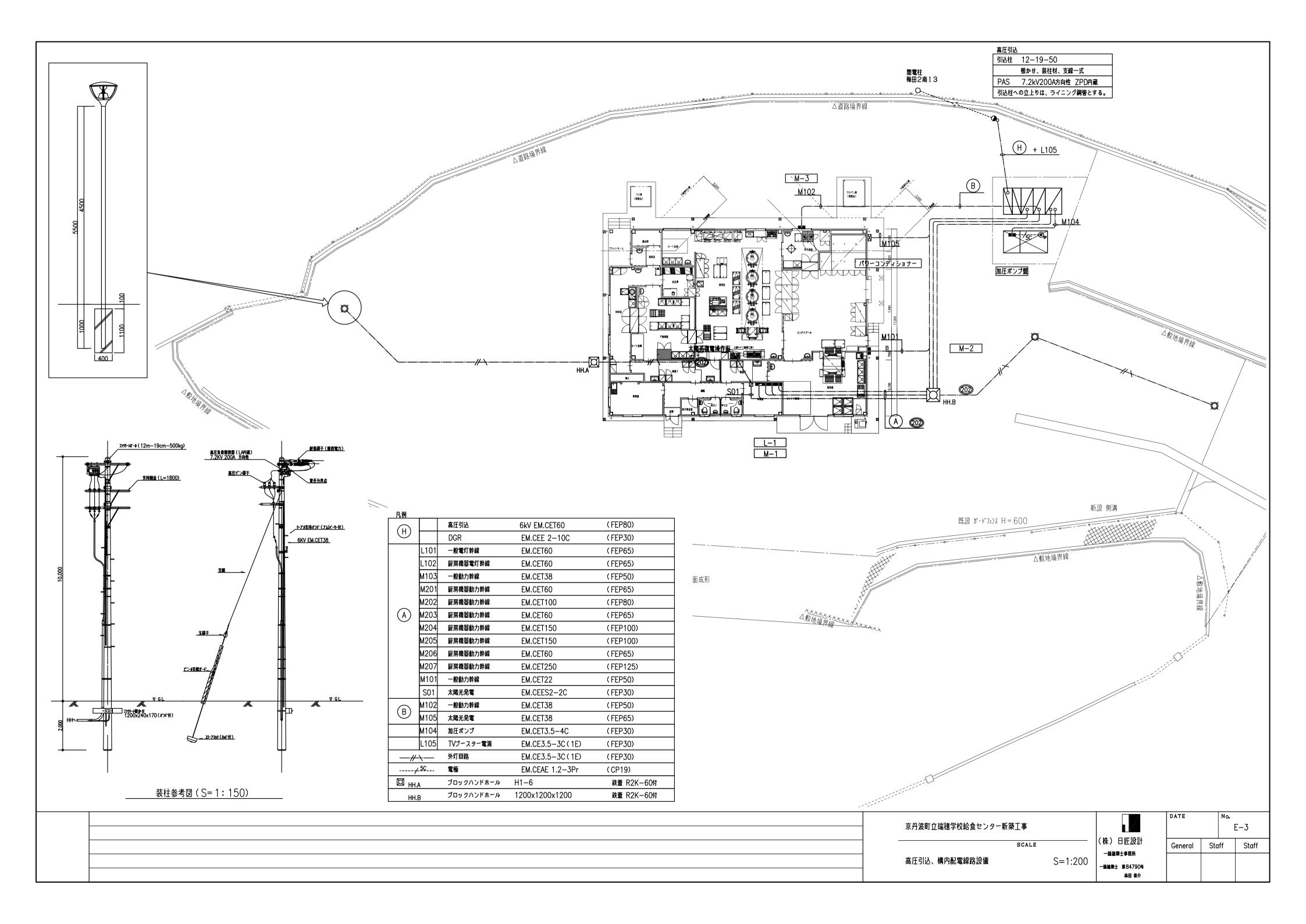
Oウォールキャビネッ	ット (W=	D=	H=	) ×	個		
Oイージーキャビネッ	ット	箱	〇キーボックス	〇テスタ	· —	●マンホールフック	
│ O工具箱(ドライバー、モンキーレンチ、組スパナー、ハンマー)							
照明器具	ランプ及びグロ	1一球のう	5備品は、種別毎に	1 %とする。			
	│ ただし、端数は切り上げることとし、最少個数を1個とする。						
受変雷設備・盤	ランプ及びヒュ	Lーズの i	5備品は、20%とで	する。			

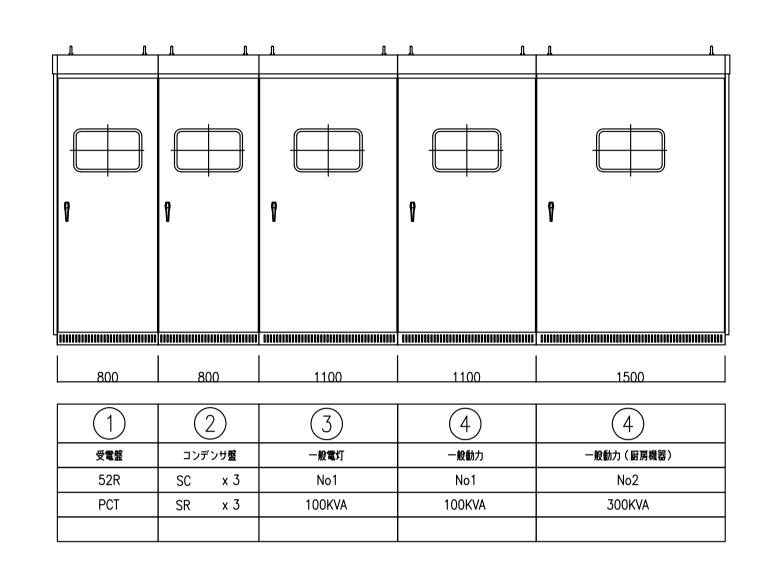
京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

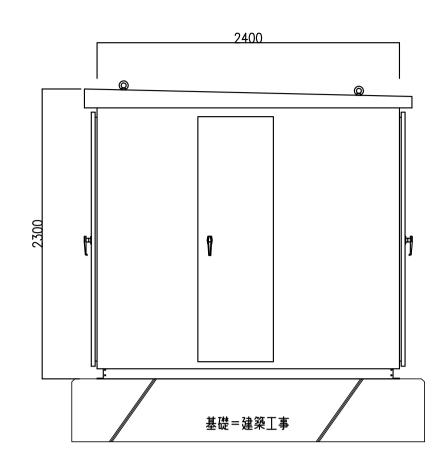
SCAL

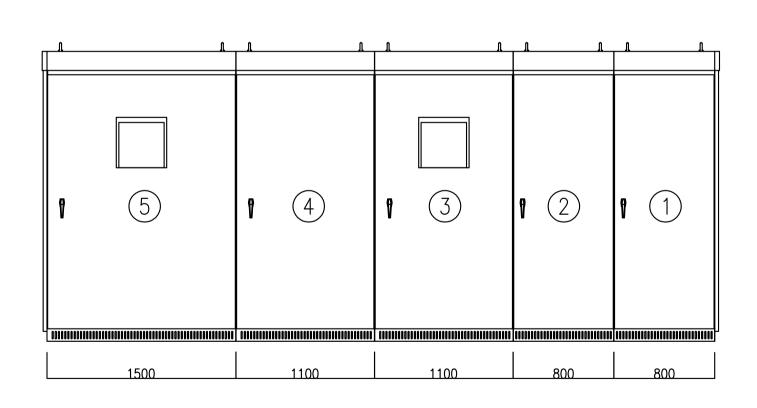
電気設備工事特記仕様書-2

	DATE		No.				
		E-2					
(株) 日 匠 設 計	General	Sta	aff	Staff			
<ul><li>一 級 建 架 工 争 務 所</li><li>一級建築士 第84790号</li></ul>							
森田 恭介							

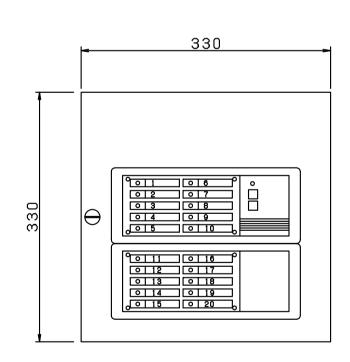


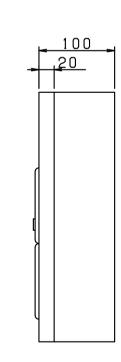






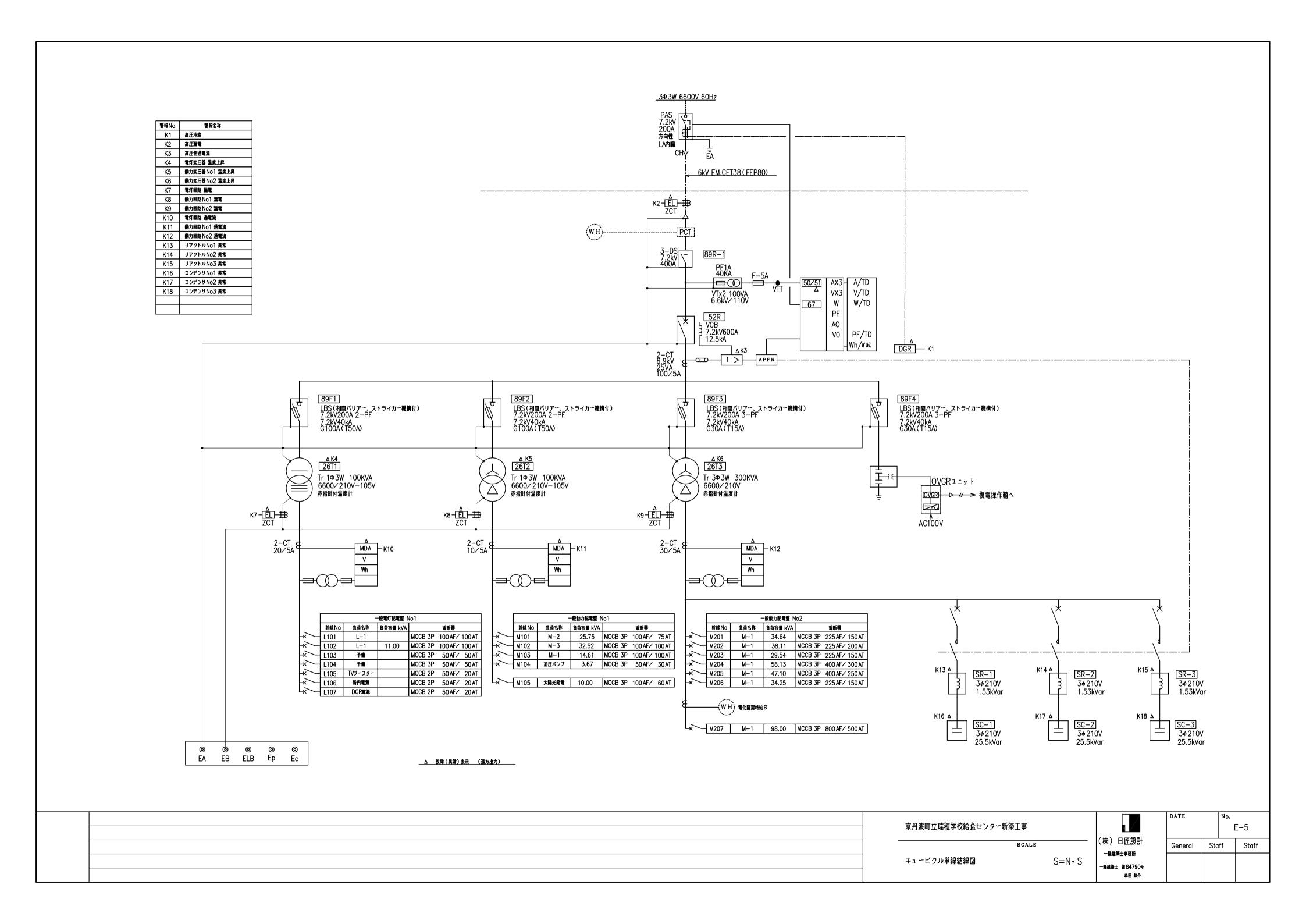
(注記)	
1.	屋外型列盤とし、図示する寸法は参考寸法とする。
2.	感電の恐れのある構造のものは、感電防止の措置(アクリル板等)を施す。
3.	盤内照明、換気扇(サーモ式、自動・手動切替式)を設け、外部開口部には、
	防虫網を設ける。
4.	キュービクル内安全通路部分には絶縁マットを敷設の事。
5.	電力量計等はマルチメーターとする。
6.	変圧器は油入りトップランナー型とし、防振ゴムを設ける。
7.	LBSはストライカ機構、安全ロック機構、相間・側面バリア付とする。
8.	B種接地を前面からクランプメーターで測定可能な様にする事。
9.	扉表面に危険物表示板を取り付ける事。
10.	キュービクル内に個別警報盤(20窓)を設置し、代表信号を遠方出力する。
11.	予備品 フック棒×1、ヒューズ=100%
12.	立会いに関する費用、及び各種試験、検査費用も本工事に含むものとする。
13.	
14.	
	<u> </u>

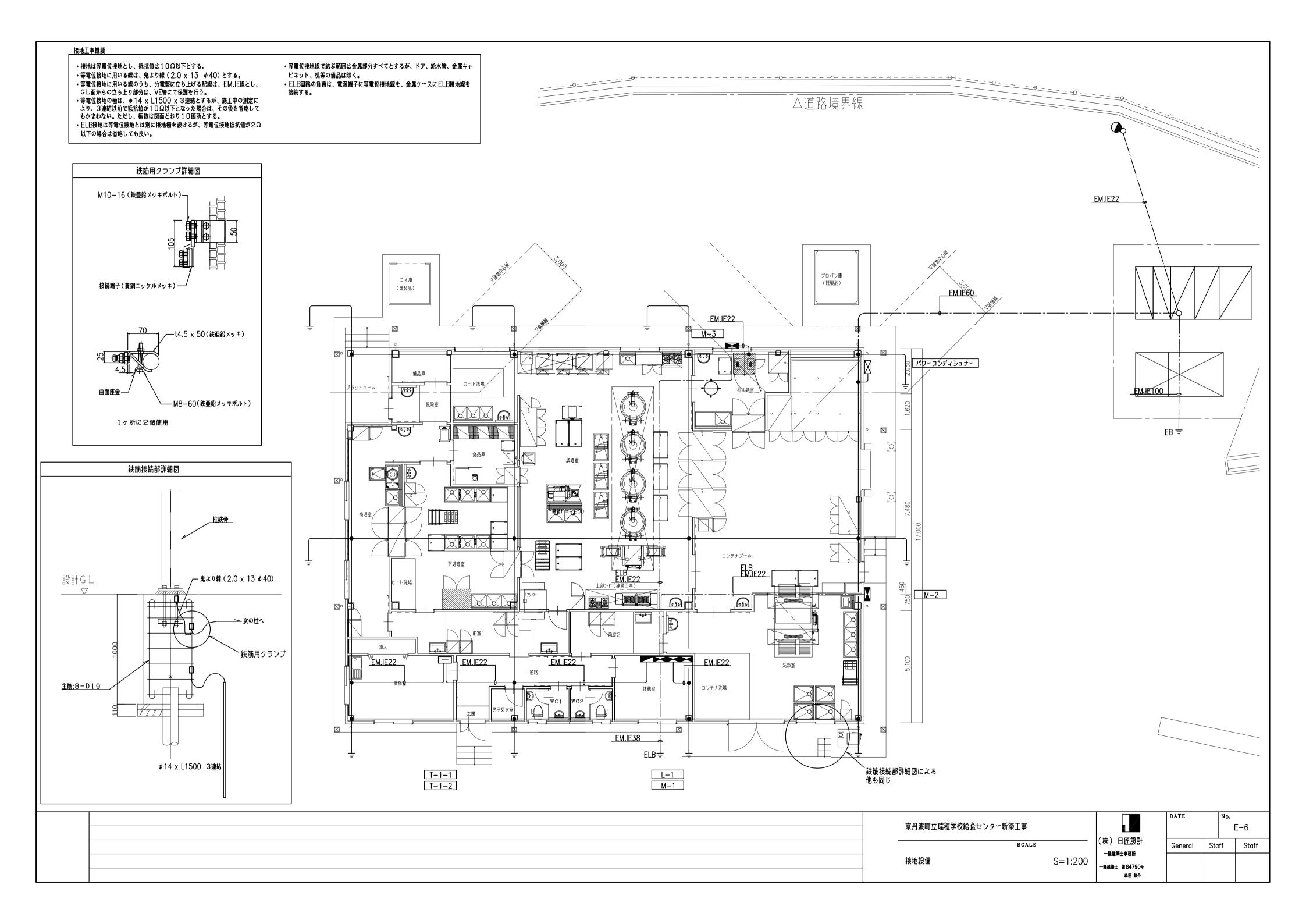


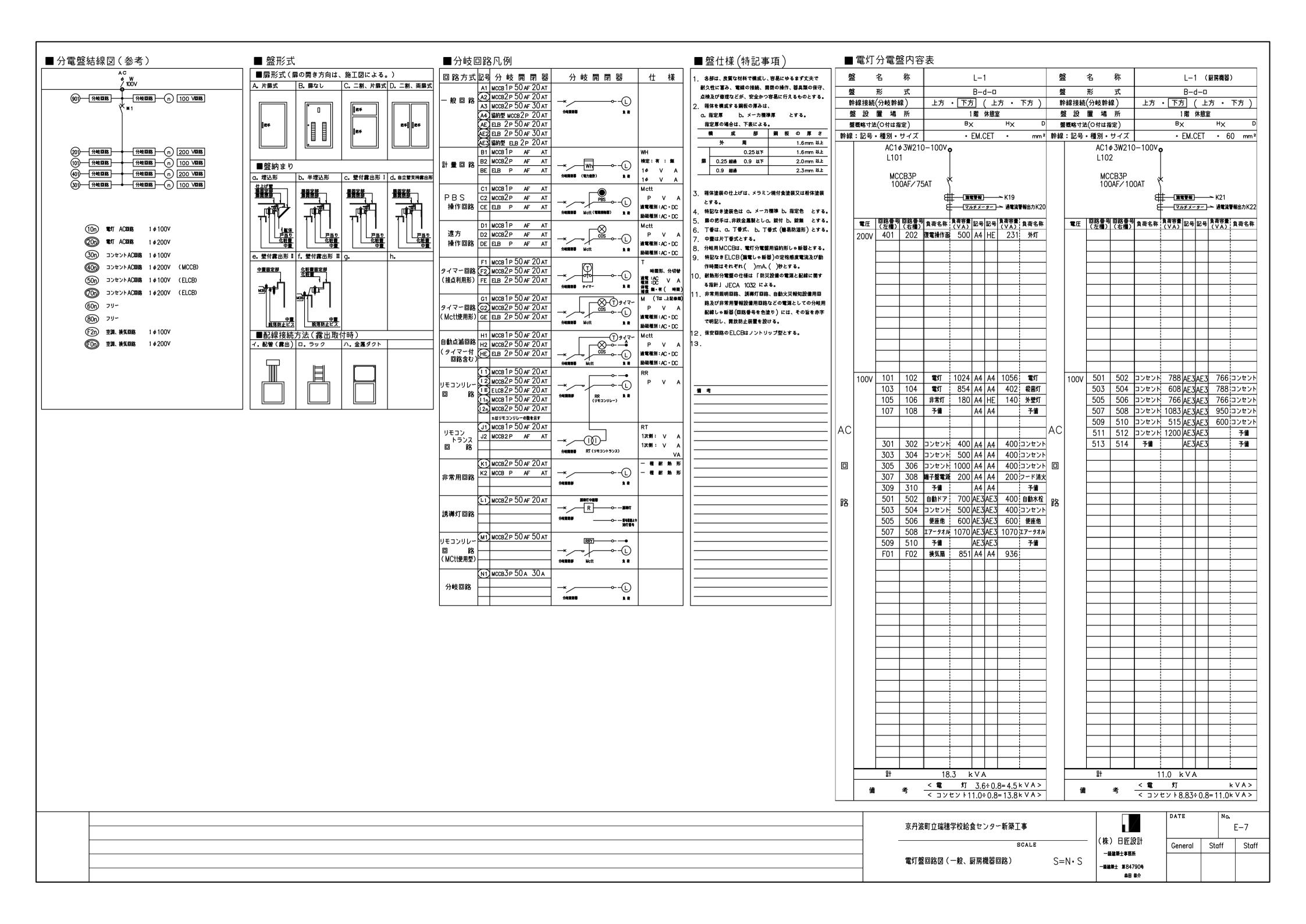


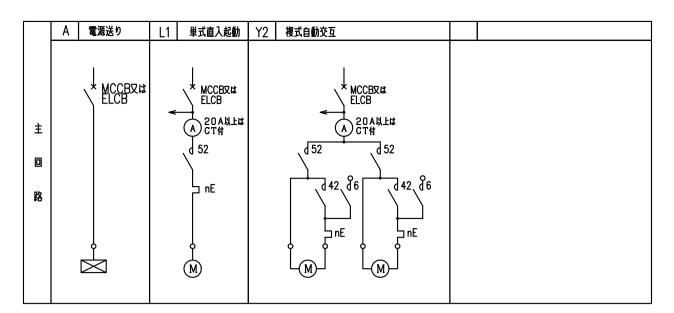
内臓警報盤参考図

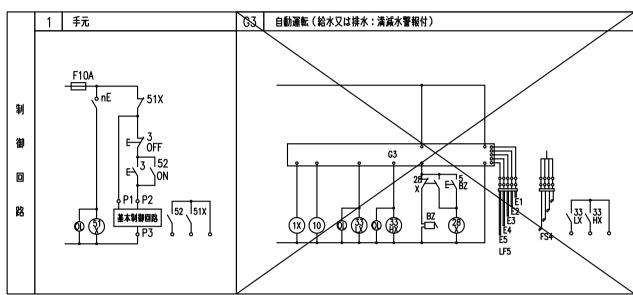
	京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事	(#) 555051	DATE	I .	E-4
	SCALE	(株) 日匠設計 -級建築士事務所	General	Staff	Staff
	キュービクル参考姿図 S=1:30	一級建築士 第84790号			
		森田 恭介			

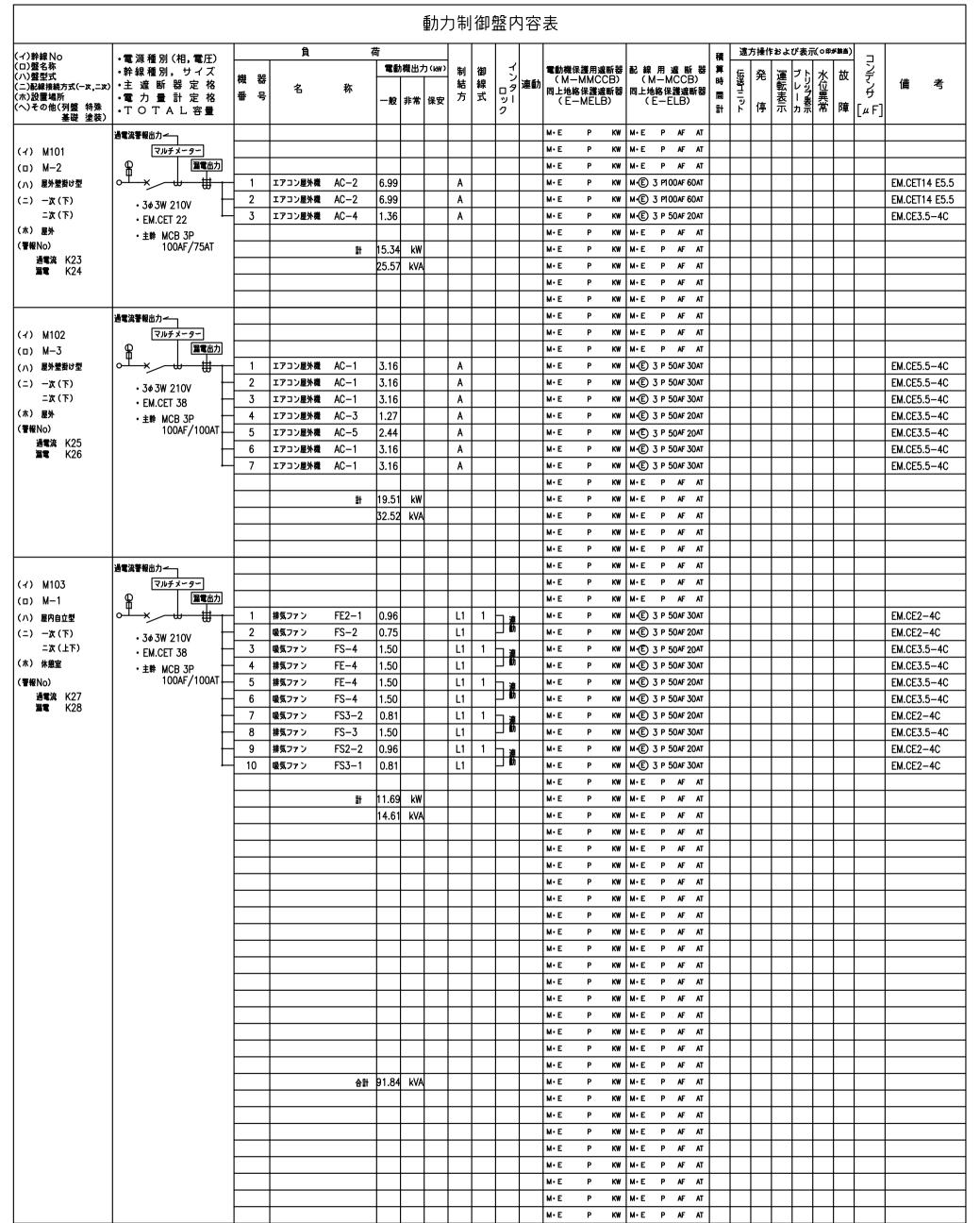


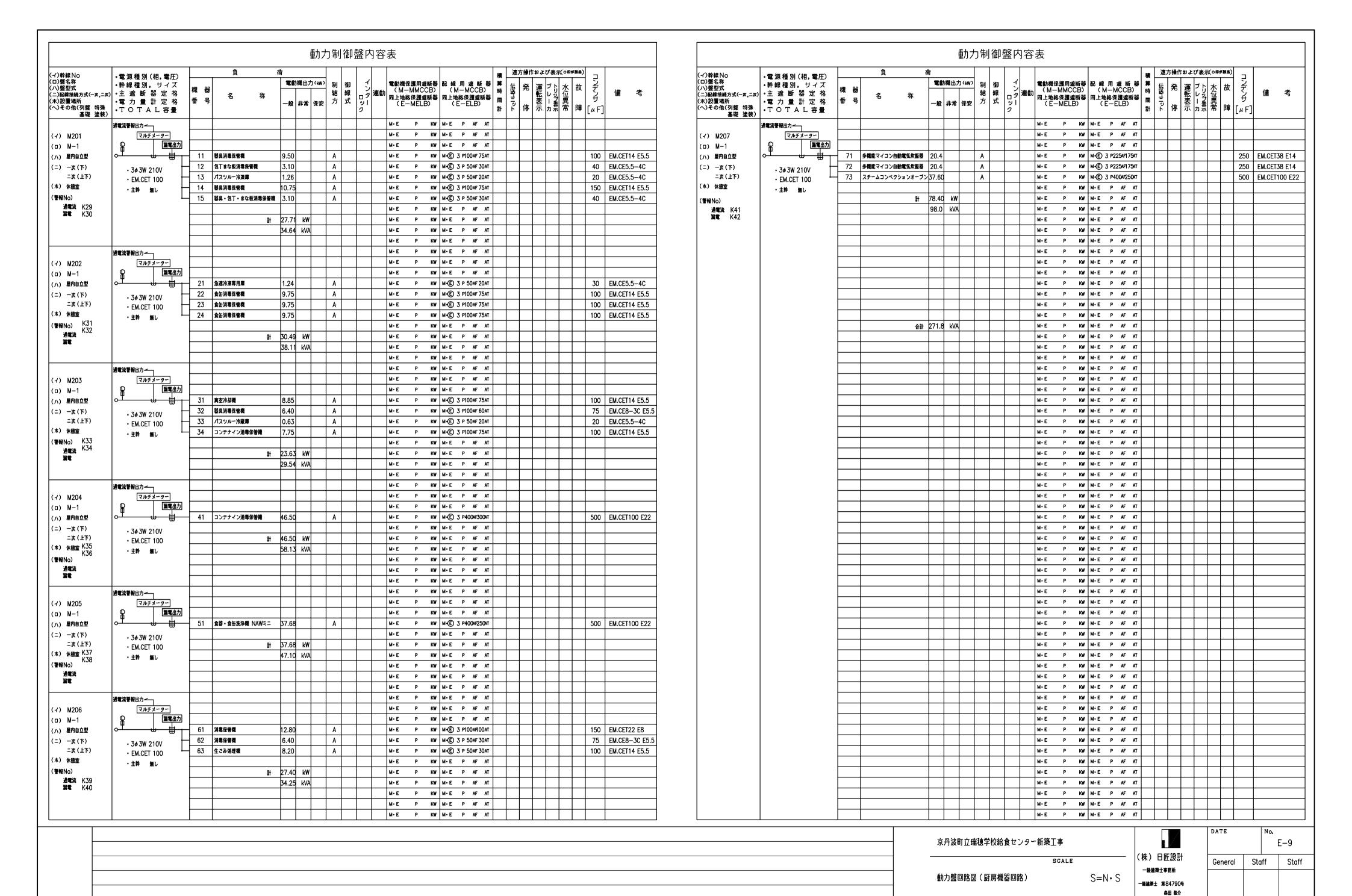


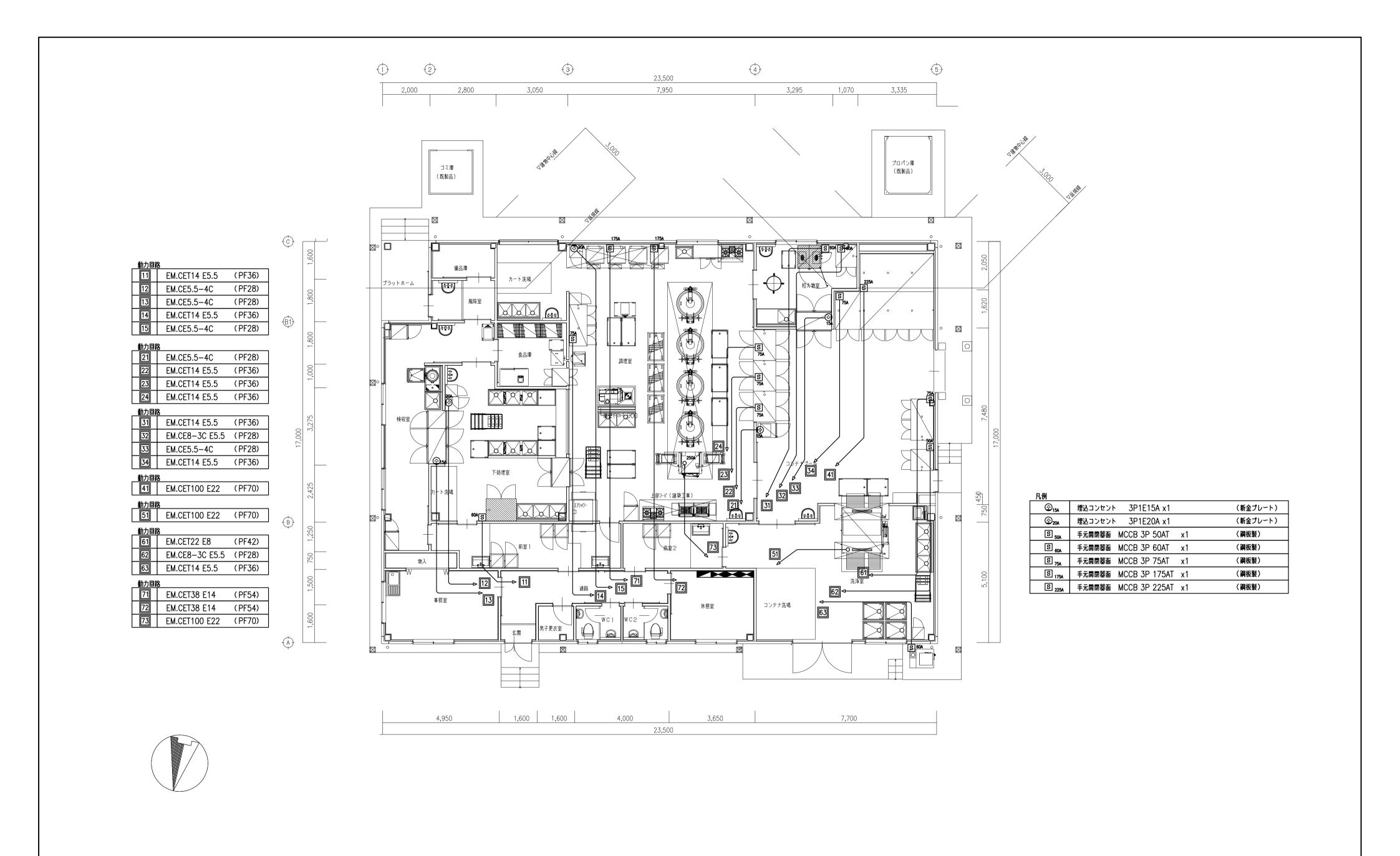




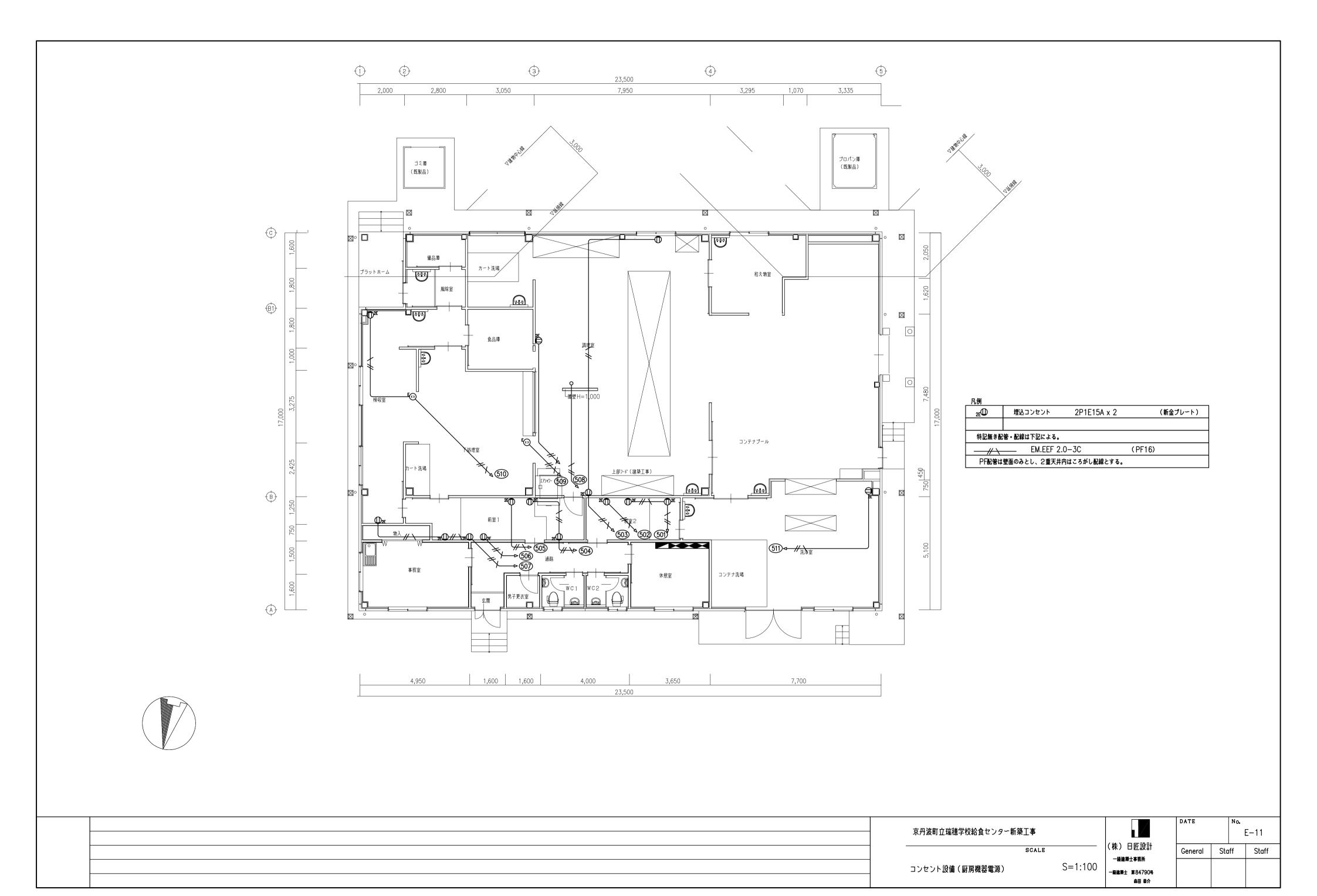


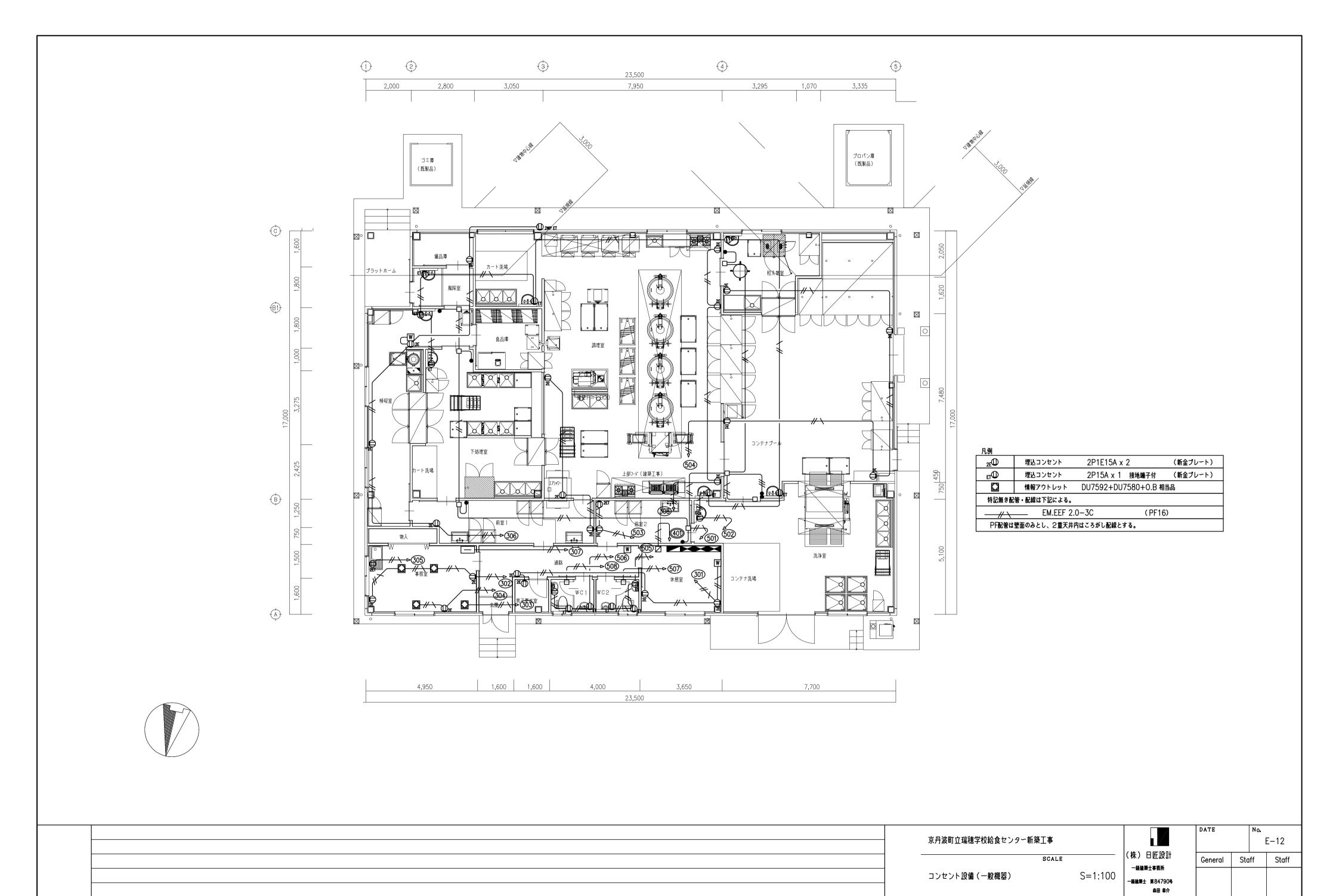






	京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事		DATE	No.	<u>-</u> 10
	SCALE	一 (株) 日匠設計 -級建築士事務所	General	Staff	Staff
	動力設備(厨房機器電源) S=1:10	→ 級建築士 第84790号			
		森田 恭介			



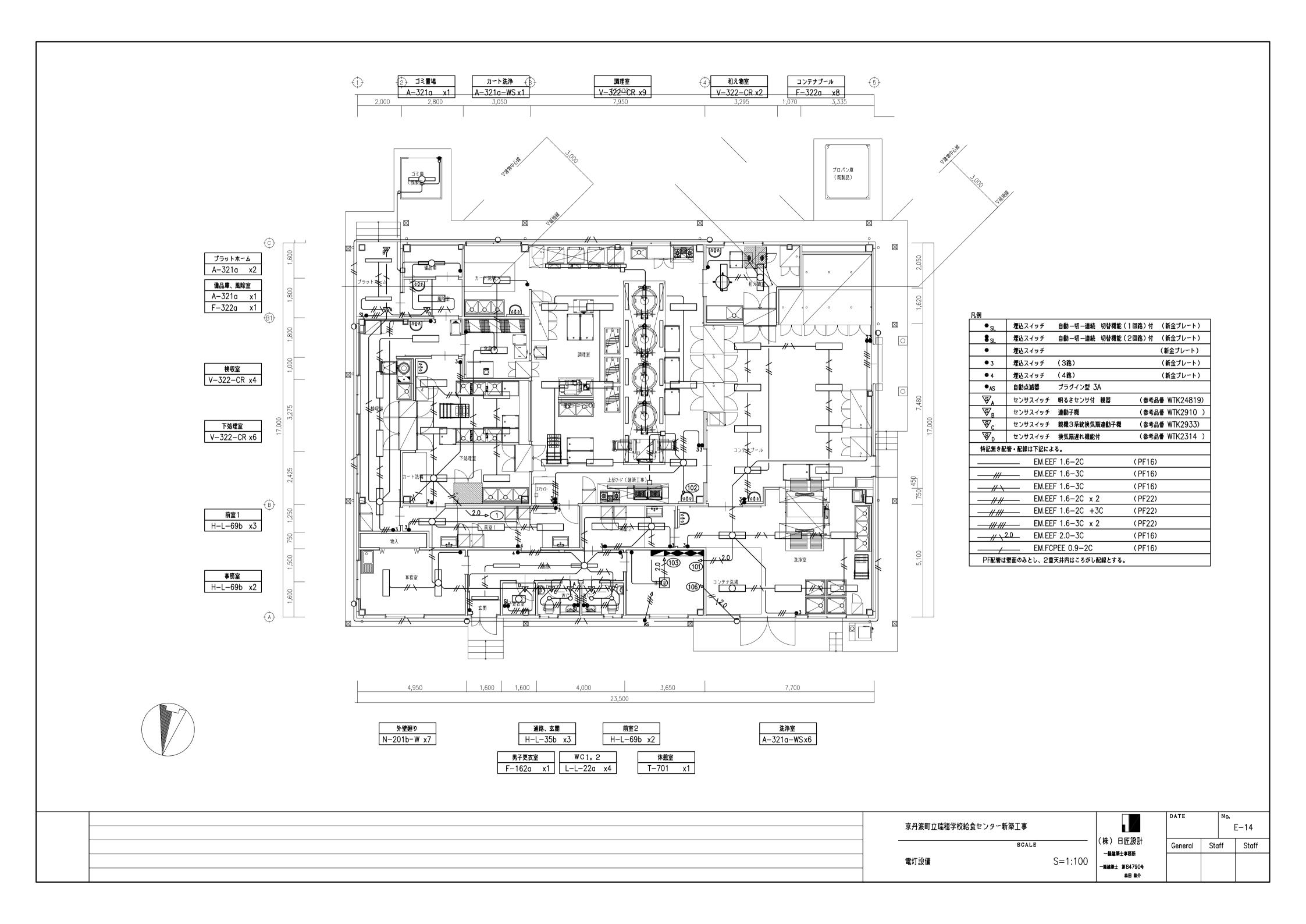


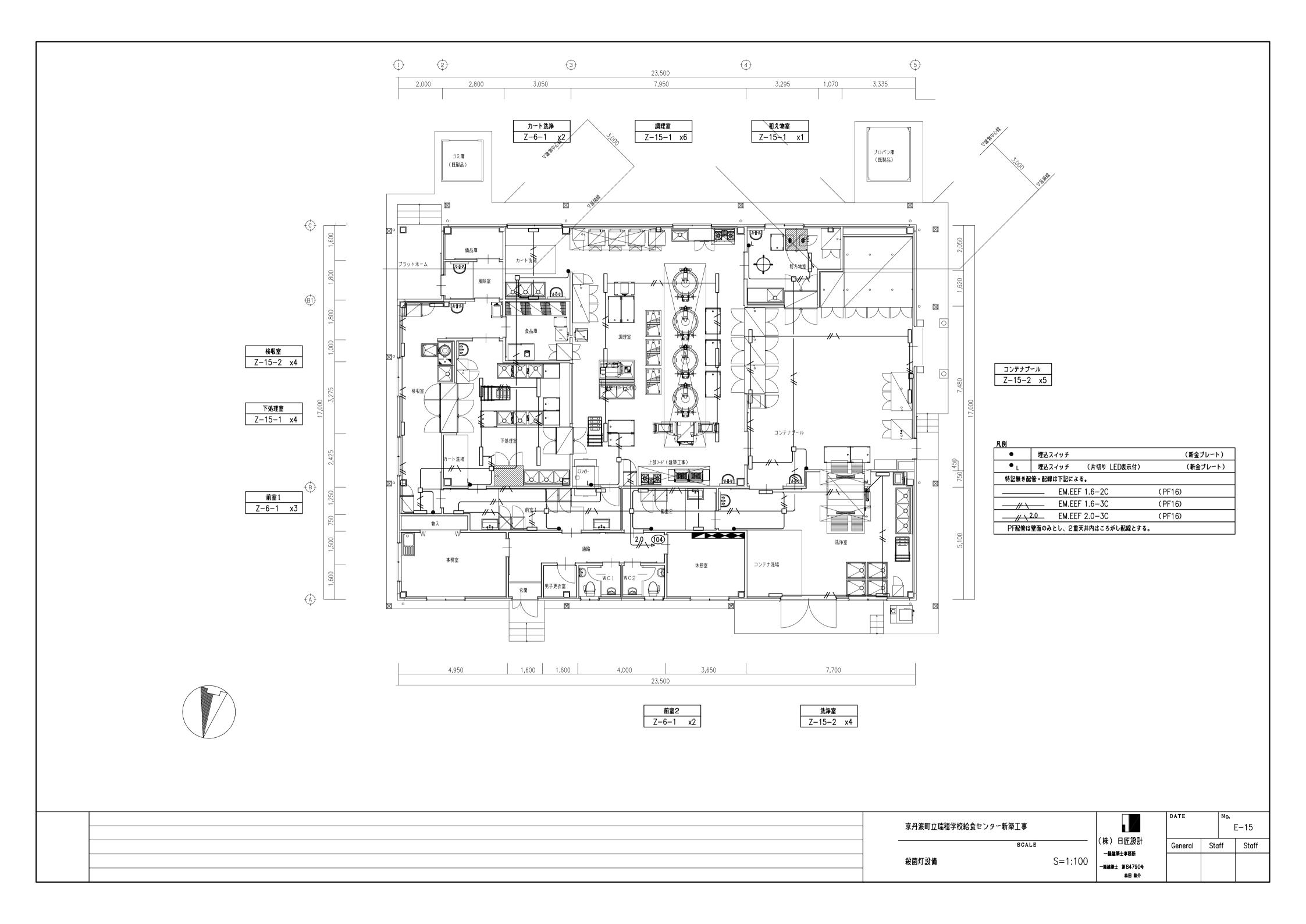
一般照明

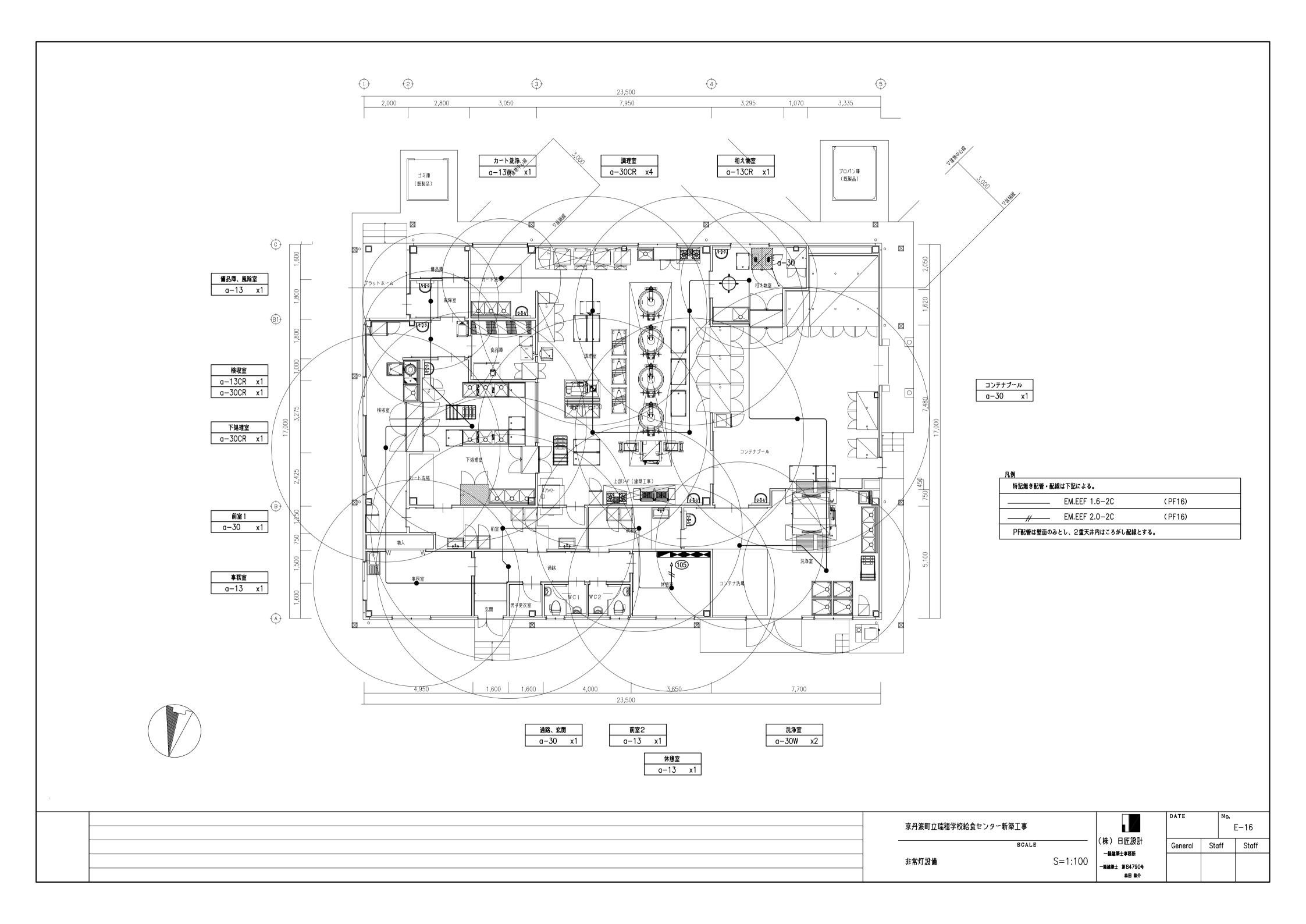
A-000	=富士型器具を示す	K-000	=ウォールライト、ブラケットを示す	S-LOO	= LED埋込スクエア型を示す	x: a= 初期照度補正 b= 高出力型	A-〇〇〇x -W =防水を示す	防災照明	
B-000	=直付け下面開放器具を示す	L-000	= ダウンライトを示す <b>。</b>	V-00	= HACCP対応品を示す	c= 調光型(スイッチ連動) 20~100%	A-OOOx -WS =防水SUS製を示す	a-00	=非常照明(埋込)を示す
C-000	=直付け下面ルーバー付器具を示す	L-L00	= LEDダウンライトを示す。※(1)	Z-00	=殺菌灯を示す	d1= 調光型(人感センサー連動) ON-OFF	A一〇〇〇x 一LN =電磁波低減型を示す	b-00	=非常照明(直付)を示す
D-000	=反射笠付器具を示す	M-000	=コーナーライトを示す。			d2= 調光型(人感センサー連動) 20~100%	A-OOOx -CR =クリーンルーム仕様	c-00	=階段通路誘導灯を示す
E-000	=反射笠無し(トラフ)器具を示す	N-000	=ブラケットを示す <b>。</b>			d3= 調光型(昼光センサー連動) 20~100%		x-00	= 避難口誘導灯(壁付)を示す
F-000	=埋込下面開放器具を示す	N-LOO	= LEDブラケットを示す。			共通事項=A一,B一などの前にFをつけた器具は、	※(1) LEDダウンライトの区分け	x-00	=避難口誘導灯(天井埋込)を示す
G-000	=埋込下面アクリパネル付器具を示す	0-L00	=  Lダウンライト + LED電球			センサ内蔵タイプを示す。	L21 =1060Lm LRS-1000LM	y-00	=通路誘導灯(壁付)を示す
H-000	=埋込下面ルーバー付器具を示す	P-000	=浴室灯を示す				L22a =1550Lm LRS-1500LM	y-00	=通路誘導灯(天井埋込)を示す
J-000	=埋込下面ガラスパネル付器具を示す	S-000	=埋込スクエア型を示す				L27b =2080Lm LRS-2000LM	y-00	=通路誘導灯(天井埋込両面)を示す

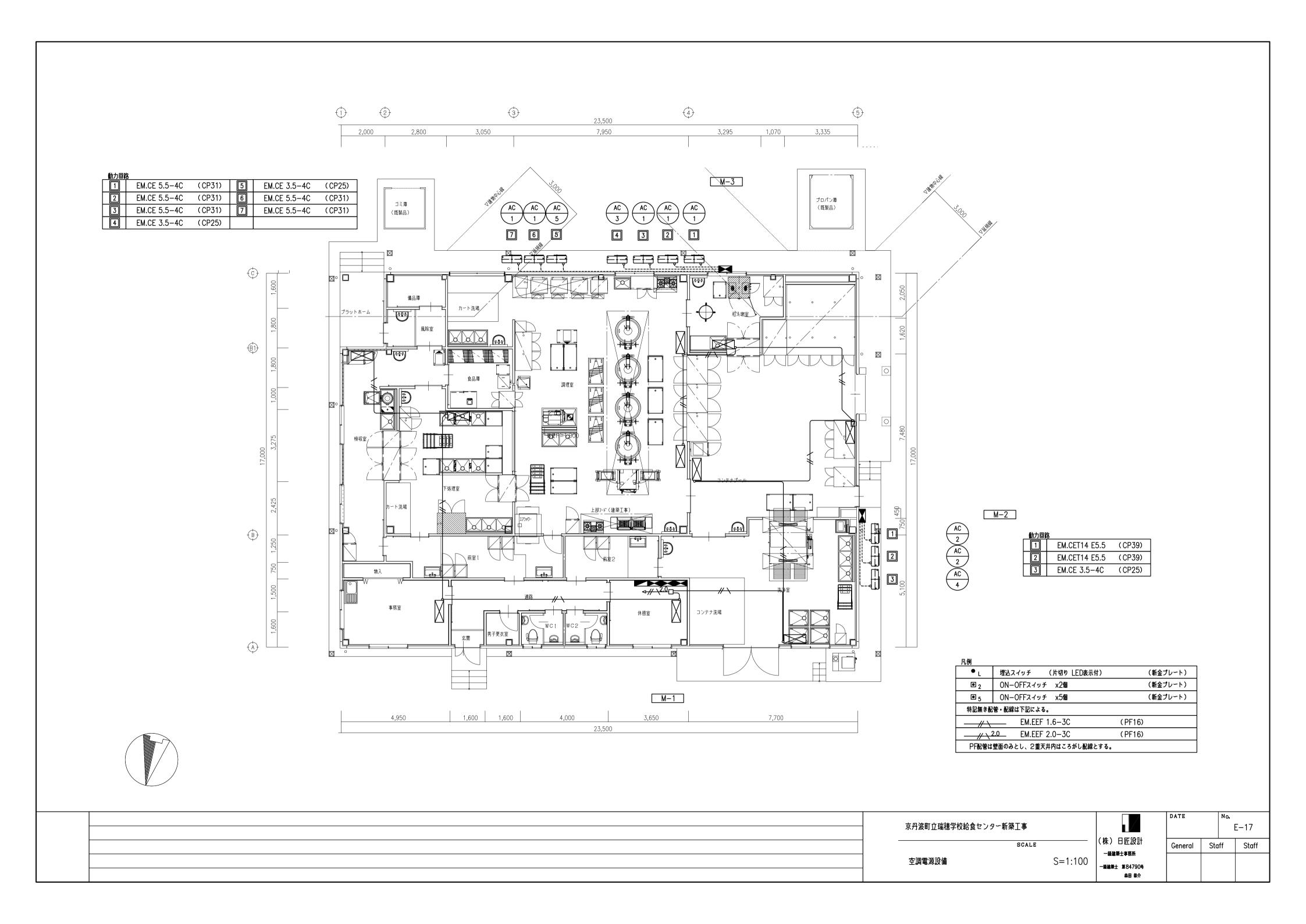
照会記号 A-321a,-322a		A-322a-SCR		F-321a			F-322a		H-L-35t			H-L-69			L-L-22a	
型式内容 富士型 Hf32W-1,32W-2	型式内容	富士型 Hf32W-2		埋込下面開放			埋込下面開放 Hf32W-2		埋込LEDべ、	ース照明	型式内容	埋込LEDべ	ース照明		LEDダウンライ	
公共品番 FSS9-321PK,-322PK	公共品番	FSS9MPA-322PK	公共品番	FRS15-321F	PK	公共品番	FRS15-322PK	公共品番	参考品番	NNF45010	公共品番	参考品番	NNF45030	公共品番	LRS-1500L	.М
																1550Lm
照会記号 N-201b-W	照会記号	T-701	照会記号	V-322b-CR	}	照会記号	W-L77	照会記号			照会記号			照会記号		
型式内容 FL20Wx1 ブラケット	型式内容	FHD70Wx1 シーリングライト		富士型 Hf32W			LEDポール灯	型式内容			型式内容			型式内容		
公共品番	公共品番			参考品番 JSF		公共品番		公共品番			公共品番			公共品番		
アクリルカバー	フック	ュ方式、U-ライト方式 プルスイッチ付、蓄光スイッチつまみ付、 キャッチ付 HFA6509相当品			HACCP対応品											
照会記号 Z-15-1	照会記号	Z-15-2	照会記号	Z-6-1		照会記号		照会記号	a-13,-3	0		a-13W,-	-30W	照会記号	a-13CR,-3	OCR
型式内容 殺菌線遮光式殺菌灯 15W殺菌灯 x 1	型式内容	壁埋込殺菌灯 15W殺菌灯 x 1	型式内容	壁埋込殺菌灯	6W殺菌灯 x 1	型式内容		型式内容	非常灯		型式内容	非常灯		型式内容	非常灯	
公共品番 参考品番 JF11950	公共品番	参考品番 JF11845K	公共品番	参考品番 F/	A01909Z	公共品番		公共品番	K1-IRS4	-JE13,-JE30		K1-IRS-	MP-JE13,-JE30	公共品番	参考品番 LW	91627,LW93627
					7							-(	防水・防湿型			HACCP用
照会記号 x-L20a		x-L20b		x-L20c			y-L20b、y-L20bw		y−L20c៶		照会記号			照会記号		
型式内容 LED避難口誘導灯		LED避難□誘導灯		LED避難口誘導灯		型式内容	LED通路誘導灯	型式内容	LED通路誘導	<b>∮</b> 灯	型式内容			型式内容		
公共品番 SH1-FBC20-BH	公共品番	SH1-FRF20P-BH	公共品番	SH1-FBF20N	MP-BH	公共品番	ST1-FRF21P、22P-BH	公共品番	ST1-FRF	21MP,22MP-BH	公共品番			公共品番		
				E	HACCP用		y—L20bw=両面型		Į	y-L20cw=両面型 HACCP用						

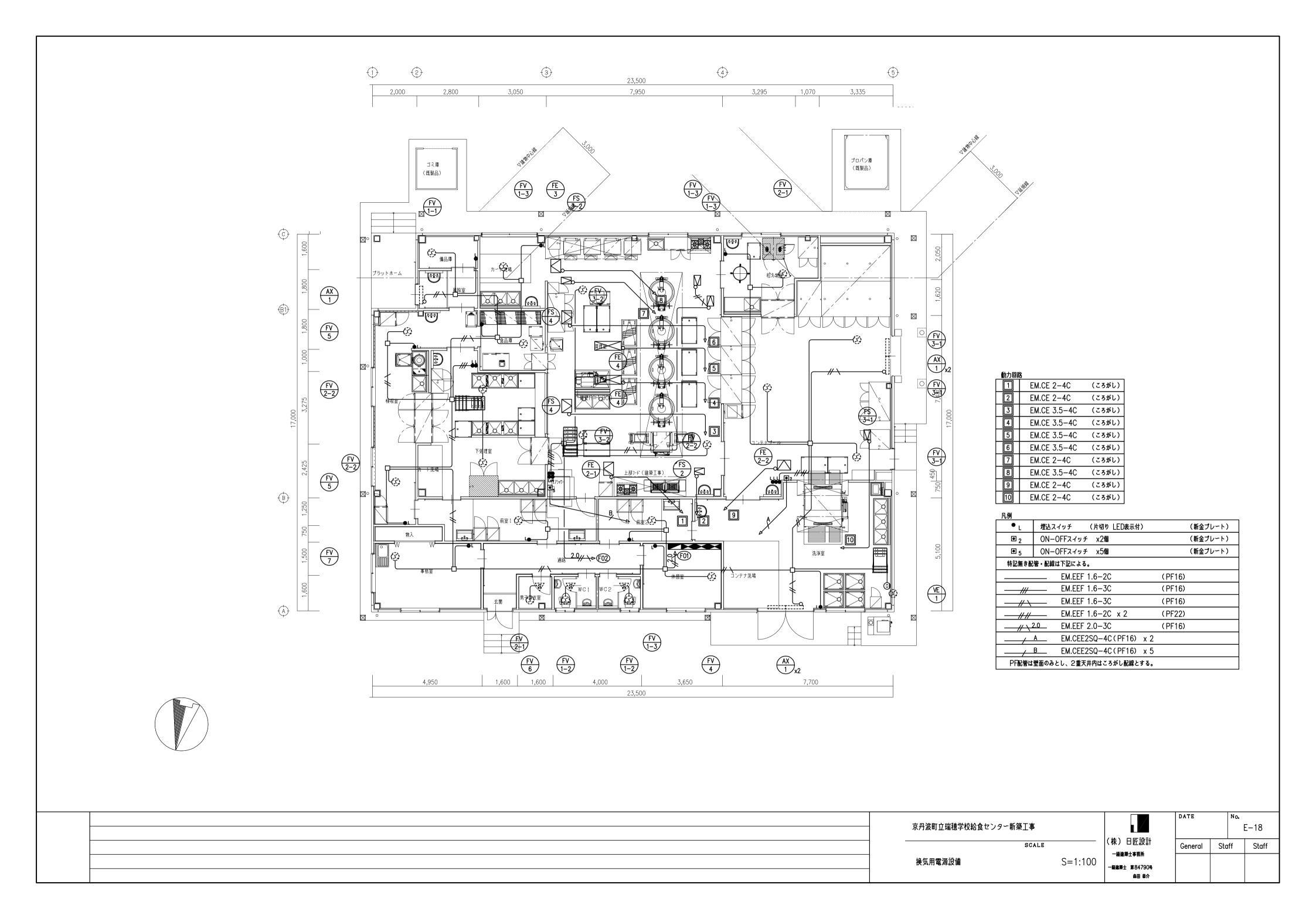
	京丹波町立瑞穂学校給食	センター新築工事	(株) 日原設計	DATE	No.	E-13
		SCALE	(株) 日近設計 級建築士事務所	General	Staff	Staff
	照明器具姿図	S=1:100	一級建築士 第84790号			
			森田 恭介			

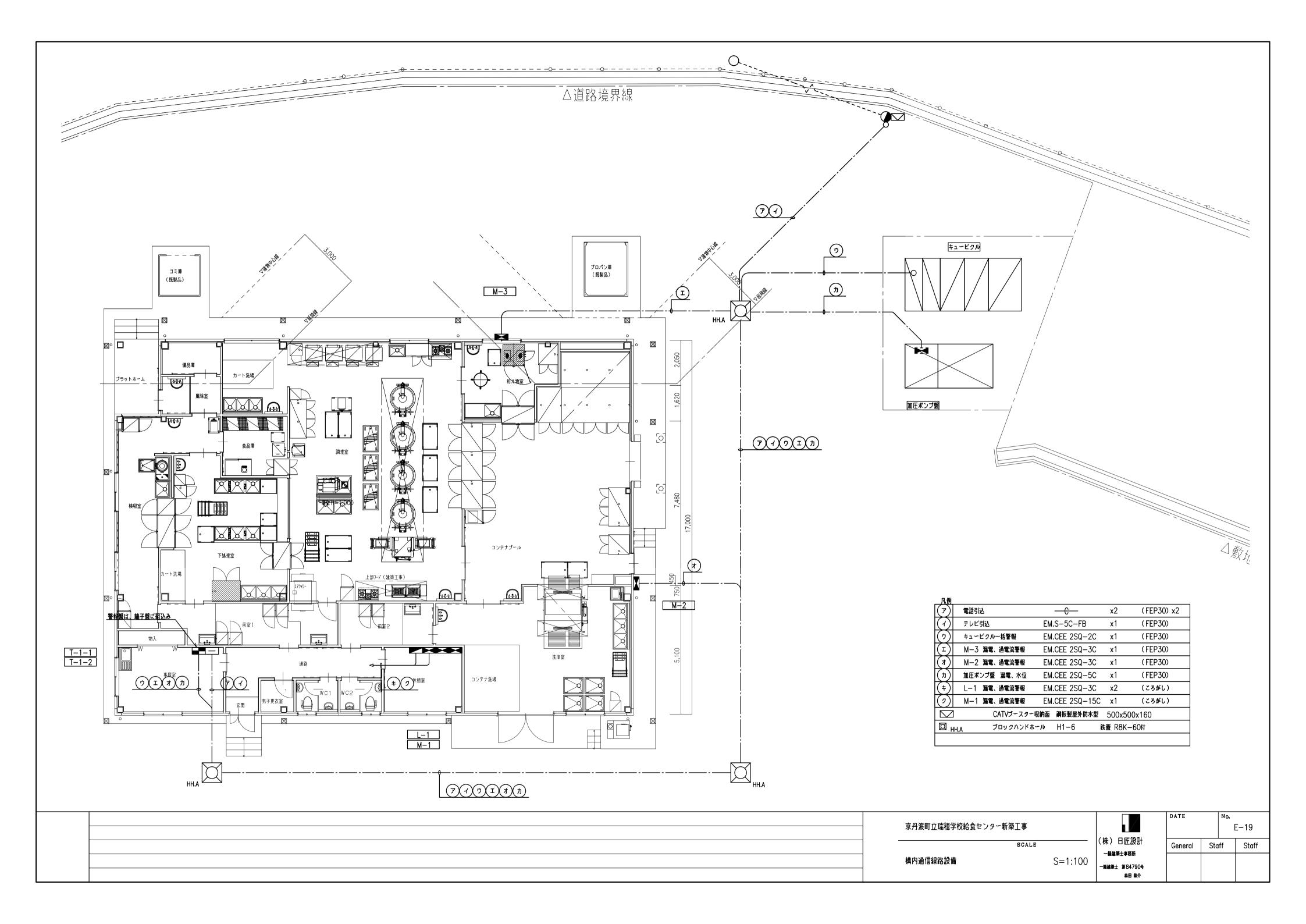


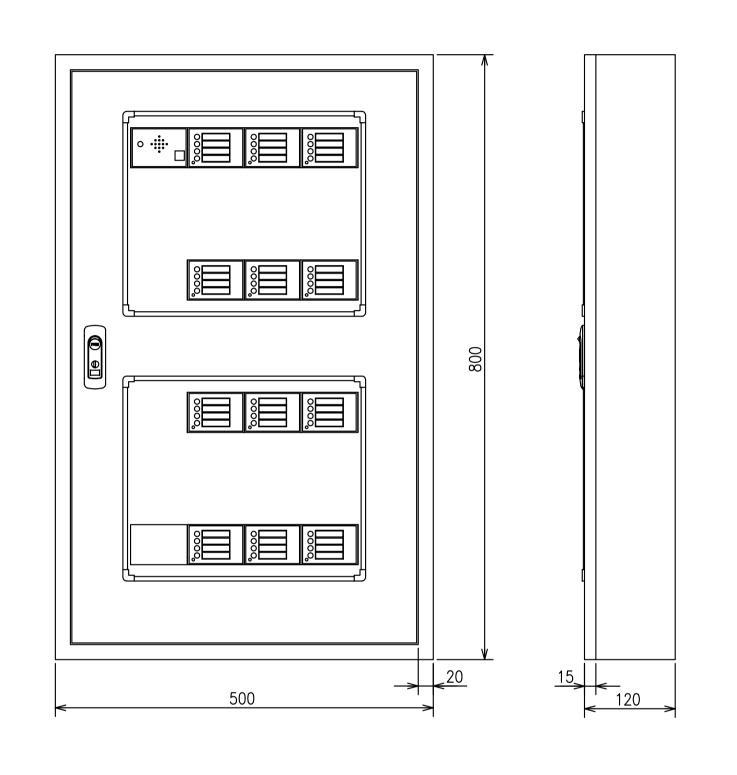


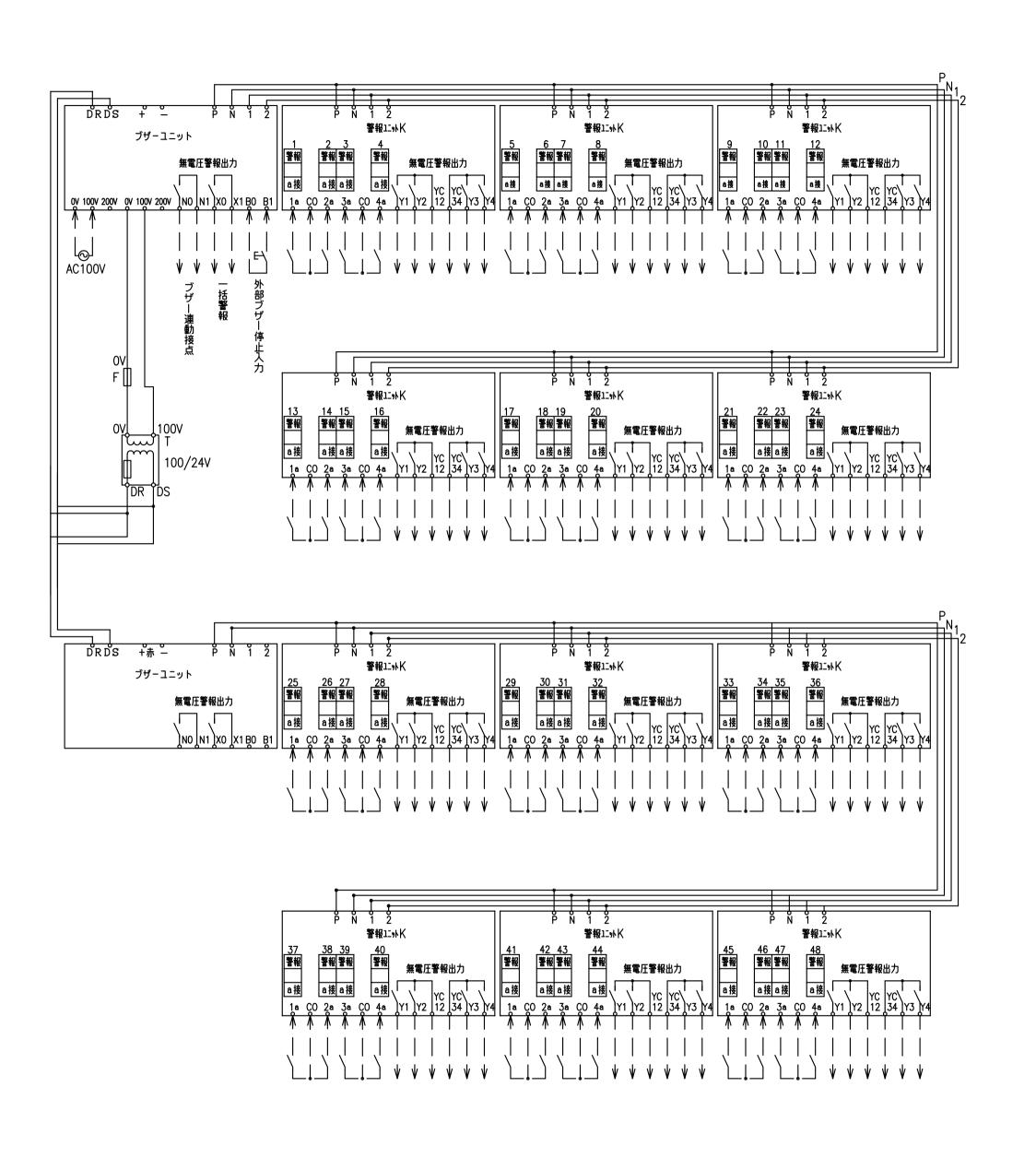












 京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事
 「株)日匠設計 日本

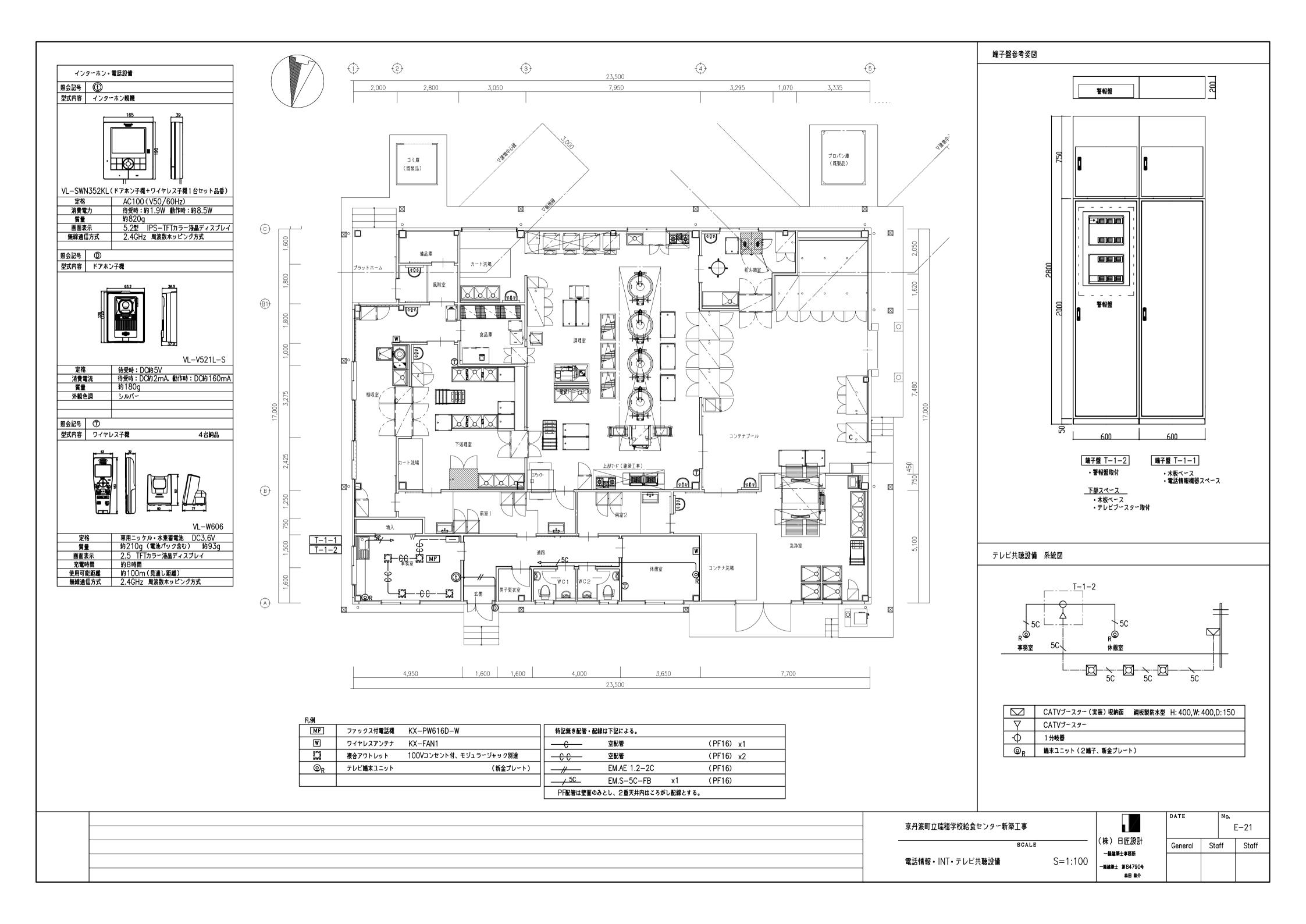
 SCALE
 「株)日匠設計 日本

 警報監参考姿図、回路図
 S=N・S

 「株)日匠設計 日本
 日本

 一個監察土 第847909 自用 数介
 日本

 自用 数介
 日本



### 太陽光発電設備設置工事 特記仕様書

### 1. 一般事項

## 1.1 適用範囲

本仕様書は、京丹波町立瑞穂地区学校給食センター新築電気設備工事 ついて適用する。

- 1.2 納入場所 京都府京丹波町
- 1.3 納入期限 別途打ち合わせ

# 1.4 適用規格·法規等

採用メーカーについては、20年以上の製造・販売実績を有するものとする。 本工事の設計・施工に当たっては、下記の法令・規格等に基づくものとする。

- (1) 労働基準法
- (9) 日本工業規格 ( JIS)
- (2) 労働安全衛生法
- (10) 日本電機工業会標準規格(JEM)
- (3) 建築基準法
- (11) 日本電気規格調査会標準規格(JEC)
- (4) 電気事業法
- (12) 日本電線工業会規格 (JCS) (13) 内線規定
- (5) 電気工事士法
- 、 , (14) 系統連系規定
- (6)消防関係法規 (7)電気設備技術基準
- (8) 電力品質確保に係る
- (8) 電力品質確保に係る
  系統連系技術要件ガイドライン

### 1.5 保証条件

検収後1年以内に設計もしくは製作不良、その他工事者の責任に帰すべき不都合が発生した場合は、速やかにこれを無償で修理、または、良品と交換するものとする。

なお、上記保証期間を経過した後に、機器製作不良等工事者の責に帰すると判断される原因により事故が 生じた場合、その修理・取替に要する費用については、協議の上決定するものとする。

### 2. システム概要

### 2.1 設備の概要

称 : 太陽光発電設備

連系する電力系統 : 高圧一般配電線(三相3線、6.6kV、50/60Hz)

発電設備の種類 : 太陽電池発電所

設備容量 : 太陽電池容量 10kW以上

パワーコンテ*ン*ショナ容量 10kW×1台

# 2.2 システム構成

本システムは、太陽電池モジュール、太陽電池用架台、パワーコンディショナ(接続箱機能、連系保護装置含む)、計測監視装置及び表示装置等より構成する。

- ① 太陽電池は太陽からの日射を受けると直流電力を発生し、これをパワーコンディショナ(接続箱機能)で 集電する。
- ② パワーコンディショナは、この直流電力を並列する商用電源の電圧、周波数、位相と同期した交流電力に 変換し、対象とする負荷へ電力を供給する。
- ③ 連系保護装置等により、パワーコンディショナ及び系統の異常時には連系を遮断する。
- 4 運転デーク等は、計測監視装置により収集する。

## 2.3 運転方式

パワーコンディショナは、下記の通り全自動運転を行うものとする。

- 1 太陽電池の動作特性を監視し、設定値に達するとパワーコンディショナを自動的に起動する。
- ② 太陽電池の出力を監視し、設定値以下になると自動的に運転を停止する。
- ③ 太陽光発電システムによる負荷への電力供給は、原則として日中発電時のみを対象とする。 日中発電時に日射不足により給電不能となる場合は自動的に運転を停止させる。
- 4 太陽電池出力監視による発電装置自動停止後の復帰は時限を採って行い、不要な高頻度のポンピング (ON/OFF動作)を避ける。
- (5) 交流系統に事故が発生した場合やパワーコンディショナ故障時は、速やかに商用系統との連系接続を解列
- ⑥ 商用系統の事故の場合は、商用系統が復旧すれば手動にて再投入し、運転を再開する。

### 2.4 系統連系保護方式

本システムにおける連系保護装置は、電気設備技術基準に沿って設置するものとする。

電気設備技術基準の解釈第281条(別表第23)による保護縦電器の種類・設置相数および検出場所を表-1に示す。

表-1

(高圧連系)

<b>保護継電器</b> 6	の種類	設置相数	検出場所
1 地絡過電圧継電器	(OVGR)	零相回路	受電盤内に設置
2 過電圧継電器	(OVR)	1相	
3 不足電圧継電器	(UVR)	3相	パワーコンディショナ内
4 周波数上昇継電器	(OFR)	1相	
5 周波数低下継電器	(UFR)	1相	
6 単独運転検出機能	(受動・能動)	_	

### 2.5 データ計測方式

本システムにおけるデータ計測に当たっては、①に示す機器により、②に示す条件で、③に示すデータを自動的に収集し、パーソナルコンピュータ内に1時間データを蓄積し、抽出できる計測システムを構築する。

# ①使用機器

・パーソナルコンピュータ	: 1式
・日射計	: 1組

・気温計 : 1組・データ検出用機器及び信号変換器 : 1式

### ② 測定周期、演算周期

測定周期 : 6秒演算周期 : 1分

③データ収集項目

## 表-2

項目	測定点数	データ格納
• 日射計	1点	0
• 気温	1点	0
・パワーコンディショナ出力電力	1点	O <b>*</b>
• 太陽電池出力電力	1点	O*

<sup>※</sup> パワーコンディショナ台数分の合計値とする。

## 2.6 納入機器範囲

## 納入機器は表-3に示す通りとする。

No.	機器名	仕 様	数量	備考
1.	太陽電池モジュール	多結晶太陽電池	10kW以上	
2.	太陽電池架台		1式	
3.	パワーコンディショナ	10kW	1台	
4.	計測監視装置		1式	パーソナルコンピュータ、他一式
5.	日射計		1台	
6.	気温計	測温抵抗体	1台	
7.	ディスプレイ表示装置		1式	
8.	OVGRユニット、ZPD		1式	
9.	復電操作箱		1台	

表-3

# 3. 機器仕様

3.1 太陽電池

**賃類 : 多結晶シリコン太陽電池(低反射タイプ)** 

容量 : 10kW以上 外形寸法 : 図面参照 出力特性 : 表-4参照

### 表-4

項目	モジュール出力			
最大出力	208.4W min-10%			
最大出力動作電圧	26.6 V			
最大出力動作電流	7.84 A			
開放電圧	33.2 V			
短絡電流	8.50 A			

条件 :日射強度 AM1.5 1kW/m<sup>2</sup> :素子温度 25℃

その他 : 耐用年数について20年以上の実証資料を提出すること。

: 必要に応じて太陽電池モジュールの工場立会い検査を行うこと。

: JET認証品であること。: 国内生産品であること。

3.2 架台

構造 : 屋根用

 外形寸法
 : 別途図面参照

 材質
 : 一般構造用鋼
 溶融亜鉛メッキ処理

強度 :関係法規に基づき必要な強度を有するもの。

## 3.3 パワーコンディショナ

 種類
 : 系統連系パワーコンディショナ(屋外壁掛形)

 容量
 : 1 0 k W

 定格入力電圧
 : DC400V

 定格人力電圧
 : DC400V

 入力電圧範囲
 : DC0~600V

 太陽電池入力
 : 太陽電池直接入力回路 4回路

 : 太陽電池一括入力回路 1 回路

 定格出力電圧
 : AC202V(50/60Hz)

 相数
 : 三相3線式 (V(S)相接地)

電力変換効率 : 94.5% 運転力率 : 0.95以上(出力AC202V、25~100%出力時)

 出力電流歪率
 : 総合5%以下、各次3%以下

 運転/停止
 : [2.3 運転方式] による。

 保護機能
 : [2.4 系統連系保護方式] による。

制御方式 : 最大出力追従制御計測機能 : 表示項目(切替方式)

・直流電圧 ・直流電流 ・直流電力 ・交流電圧 ・交流電流 ・交流電力 ・ ・交流電流 ・交流電力 ・積算電力量

システム交流電力システム積算電力量

外形寸法 : 別途図面参照

塗装色 : マンセル5 Y 7 / 1 近似色 半艶

周囲条件 : 周囲温度 -15℃~50℃、相対温度10~ 95% (結露なし)

3.4 計測監視装置

電源電圧

使用機器 : パーソナルコンピュータ、他一式 設置場所 : 屋内

3.5 日射計

対象 : 傾斜面日射量

計測精度 : ISO Second Class 相当。

: AC100V

設置場所 : 太陽電池架台近辺に設置

### 3.6 気温計

種類 : 測温抵抗体
センサー : Pt100Ω
外形寸法 : 別途図面参照
設置場所 : 太陽電池架台近辺に設置

### 3.7 ディスプレイ表示装置

 構造
 : 屋內壁掛形

 外形寸法
 : 別途図面参照

 電源電圧
 : AC100V

## 3.8 OVGRユニット

表示内容

 定格零相電圧
 : 3810 V

 定格周波数
 : 50/60Hz

信号出力 : OVGR動作で開(無電圧b接点)

: 発電電力、発電電力量 他

電源 : AC100V

### 3.9 復電操作箱

 構造
 : 屋内壁掛形

 材質
 : スチール鋼板

 外形寸法
 : 別途図面参服

 電源電圧
 : AC200V

### 4. 工事範囲

### 4.1 据付、配線工事

(1)据付工事 納入機器の据付工事(2)配線工事 納入機器の配線工事

## 4.2 接地用配線工事

(1)納入機器の接地工事

# 4.3 工事範囲外

(1)太陽電池架台用ベースレール等の工事

## 5. 試運転・完成検査項目

## 試運転・完成検査項目は、下表に示す通りとする。

## 表-5

	太陽電池	パワ- コンデ <i>・</i> ひョナ	計測監視 装置	デルブル 表示装置	配線 ケーブル
外観・構造試験	0	0	0	0	0
絶縁抵抗試験	○注	〇注			0
絶縁耐圧試験	〇注	〇注			
保護装置特性		○注			
動作確認試験		0	0	0	

注) 現地試験は省略し、工場試験成績書にて承認するものとする。

古田?	水町立採油	学校終合セト	ノター新築工事

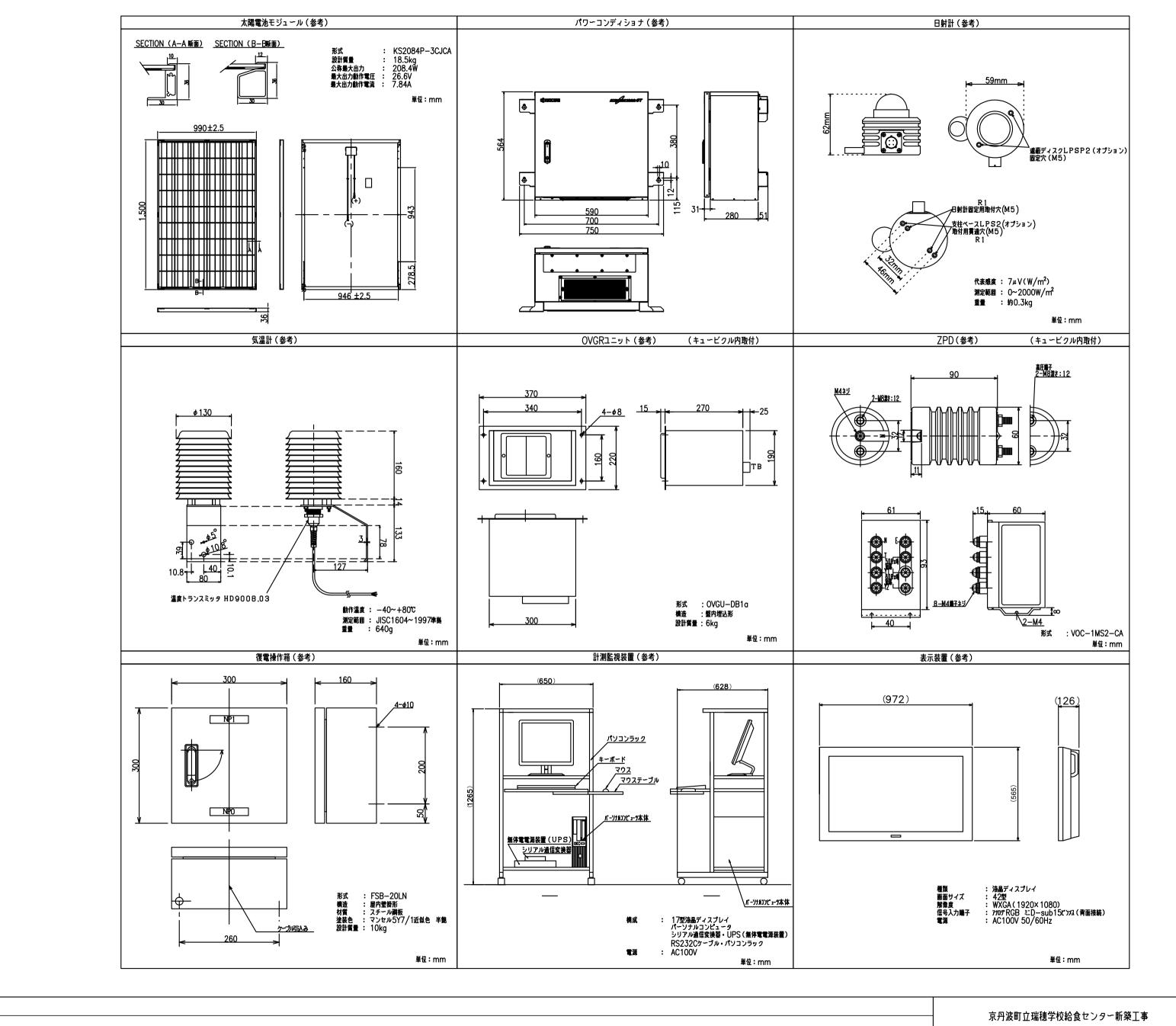
太陽光発電設備 特記仕様書

SCALE (株) 日

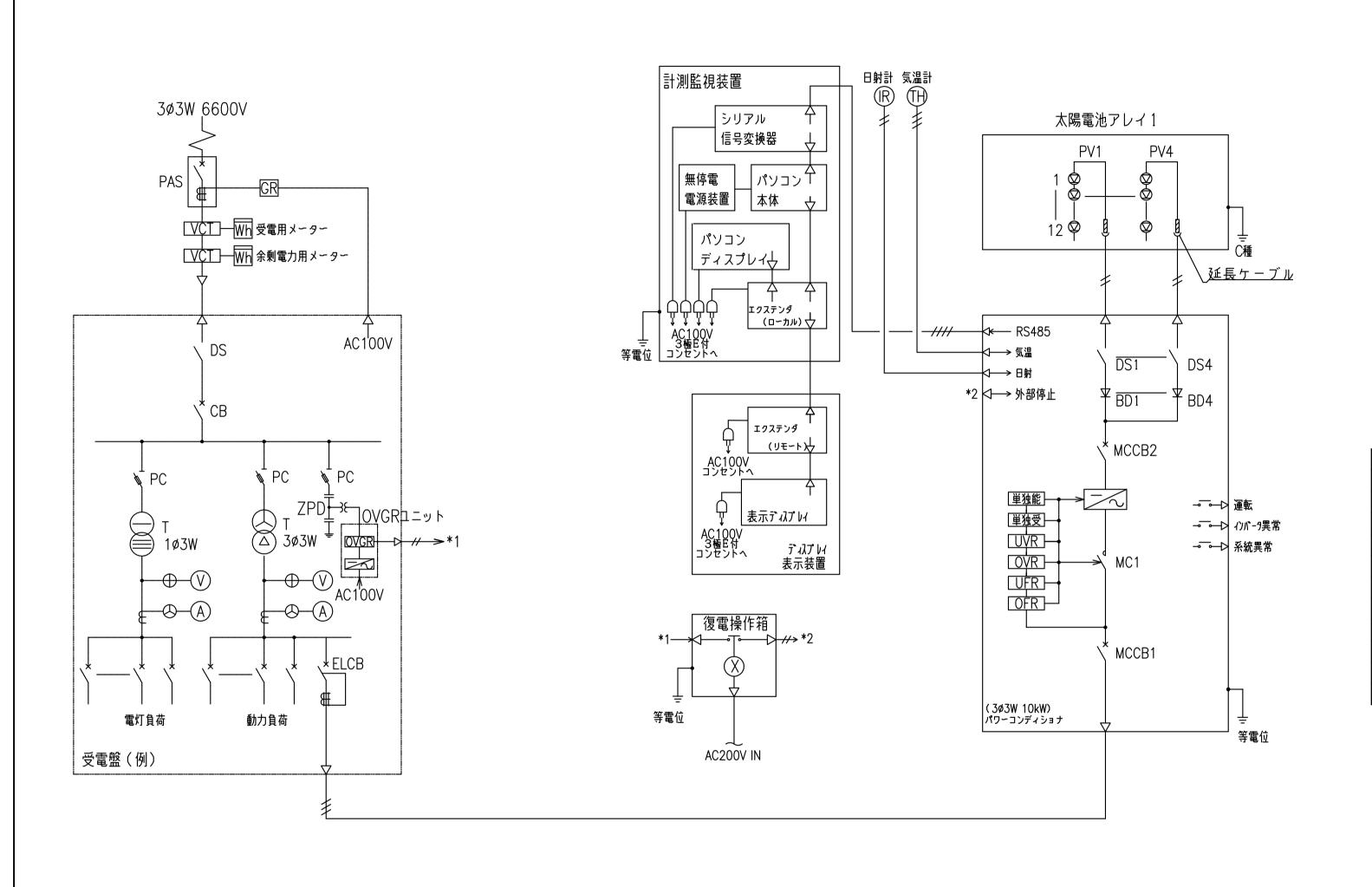
S=N·S

-	(株)	日匠設:
	一級建	築士事務所
	- 43 3 3 5	+ 第8470

E-22			
General	Sto	ıff	Staff



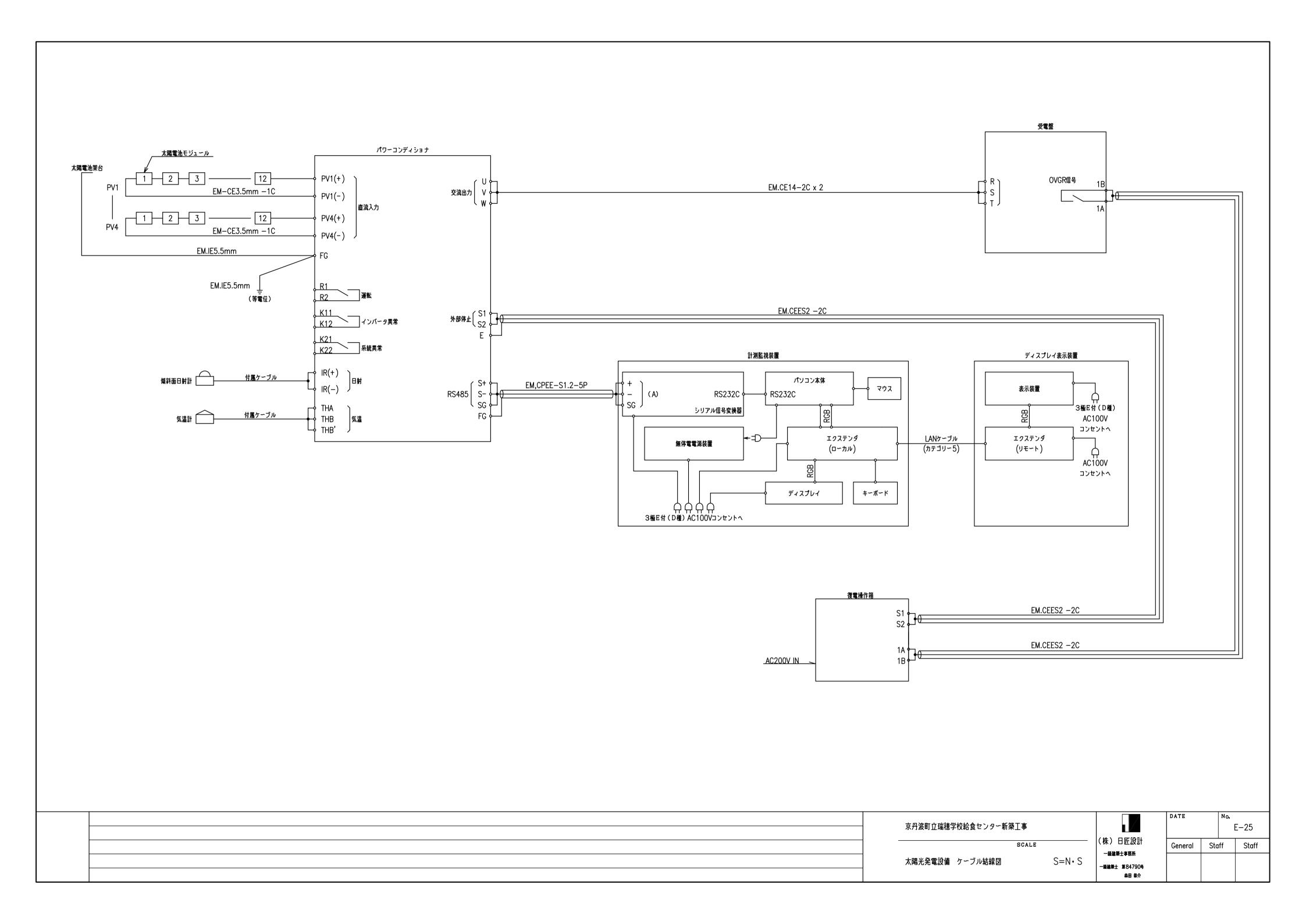
			DATE	No.	
京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工業	<b>F</b>	7			E-23
So	CALE	(株) 日匠設計	General	Staff	Staff
太陽光発電設備 機器姿図	S=N·S	一級建築士事務所			
		一級建築士 第84790号 森田 恭介			

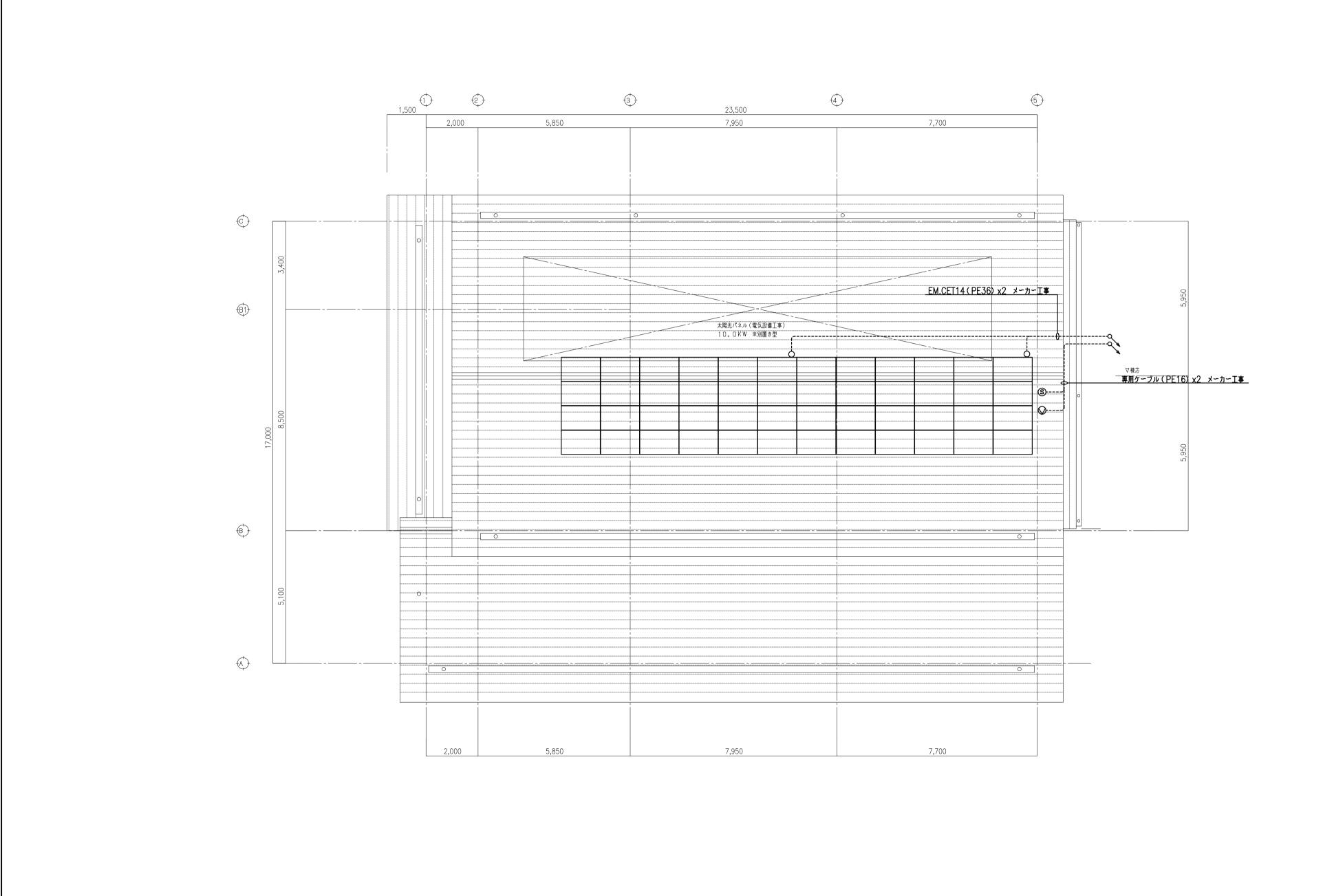


<u>凡 例</u>

<u>16 V1</u>				
記号	名称	記号	名称	
BD	逆流防止ダイオード	PB	プルボックス	
СВ	高圧遮断器	PC	高圧カットアウト	
DS	断路器	PV	太陽電池アレイ	
ELCB	漏電遮断器	RY	パワーリレー	
GR	地絡縱電器	THTD	気温計用信号変換器	
IRTD	日射計用信号変換器	T	変圧器	
LA	避雷器	UPS	無停電電源装置	
LBS	配線用開閉器(ノントリップ)	VCT	計器用変圧変流器	
MC	電磁接触器	Wh	電力量計	
MCCB	配線用遮断器	WTD	電力用信号変換器	
PAS	柱上気中開閉器	ZPD	零相分圧器	

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事			DATE	No. E-24
SCALE		(株) 日匠設計 -級建築士事務所		Staff Staff
太陽光発電設備 単線結線図	太陽光発電設備 単線結線図 S=N・S	一級建築士 第84790号 森田 恭介		





京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事		DATE	No. E-26
SCALE	(株) 日匠設計 -級建築士事務所 -級建築士 第84790号 森田 春介	General	Staff Staff

